東京都立上野高等学校 令和5年度 教科（ 国語 ） 科目（ 現代文B ） 年間授業計画

教科：国語 科目：現代文B 単位数：2 単位

対象学年組：第3学年1組～8組

教科担当者 打越、近藤、上村

使用教科書：明治書院『新精選現代文B』

使用教材：いっずな書店「大学入試漢字TOP2000」、京都書房「国語図説」、筑摩書房「ちくま評論入門」、筑摩書房「評論文キーワード」、いっずな書房「最新国語」

	指導内容	科目現代文Bの具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
4 月	評論（4）「である」と「する」こと（丸山真男）	<ul style="list-style-type: none"> 文章の展開に即して、内容を的確に読み取る。 具体的内容や抽象的内容を押さえ、文章の構造を理解する。 筆者の主張に対する自分の考えを持ち、他と意見の交流を図る。 	関心・意欲・態度 話す・聞く能力 書く能力 読む能力	2
	評論（4）「である」と「する」こと（丸山真男）	<ul style="list-style-type: none"> 文章の展開に即して、内容を的確に読み取る。 具体的内容や抽象的内容を押さえ、文章の構造を理解する。 筆者の主張に対する自分の考えを持ち、他と意見の交流を図る。 	関心・意欲・態度 話す・聞く能力 書く能力 読む能力	2
	評論（4）「である」と「する」こと（丸山真男）	<ul style="list-style-type: none"> 文章の展開に即して、内容を的確に読み取る。 具体的内容や抽象的内容を押さえ、文章の構造を理解する。 筆者の主張に対する自分の考えを持ち、他と意見の交流を図る。 	関心・意欲・態度 話す・聞く能力 書く能力 読む能力	2
	評論（4）「である」と「する」こと（丸山真男）	<ul style="list-style-type: none"> 文章の展開に即して、内容を的確に読み取る。 具体的内容や抽象的内容を押さえ、文章の構造を理解する。 筆者の主張に対する自分の考えを持ち、他と意見の交流を図る。 	関心・意欲・態度 話す・聞く能力 書く能力 読む能力	2

	指導内容	科目現代文Bの具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
5 月	評論(4)「である」と「すること」(丸山真男)	<ul style="list-style-type: none"> 文章の展開に即して、内容を的確に読み取る。 具体的内容や抽象的内容を押さえ、文章の構造を理解する。 筆者の主張に対する自分の考えを持ち、他と意見の交流を図る。 	関心・意欲・態度 話す・聞く能力 書く能力 読む能力	2
	評論(4)「である」と「すること」(丸山真男)	<ul style="list-style-type: none"> 文章の展開に即して、内容を的確に読み取る。 文語体によって描かれた明治期における作品世界を読み味わう。 作品の特徴や文学的知識を理解する。 	関心・意欲・態度 話す・聞く能力 書く能力 読む能力	2
	小説(2) 「舞姫」(森鷗外)	<ul style="list-style-type: none"> 文章の展開に即して、内容を的確に読み取る。 文語体によって描かれた明治期における作品世界を読み味わう。 作品の特徴や文学的知識を理解する。 	関心・意欲・態度 話す・聞く能力 書く能力 読む能力	2
	小説(2) 「舞姫」(森鷗外)	<ul style="list-style-type: none"> 文章の展開に即して、内容を的確に読み取る。 文語体によって描かれた明治期における作品世界を読み味わう。 作品の特徴や文学的知識を理解する。 	関心・意欲・態度 話す・聞く能力 書く能力 読む能力	2
	小説(2) 「舞姫」(森鷗外)	<ul style="list-style-type: none"> 文章の展開に即して、内容を的確に読み取る。 文語体によって描かれた明治期における作品世界を読み味わう。 作品の特徴や文学的知識を理解する。 	関心・意欲・態度 話す・聞く能力 書く能力 読む能力	2

	指導内容	科目現代文Bの具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
6 月	小説(2) 「舞姫」(森鷗外)	<ul style="list-style-type: none"> ・文章の展開に即して、内容を的確に読み取る。 ・文語体によって描かれた明治期における作品世界を読み味わう。 ・作品の特徴や文学的知識を理解する。 	関心・意欲・態度 話す・聞く能力 書く能力 読む能力	2
	小説(2) 「舞姫」(森鷗外)	<ul style="list-style-type: none"> ・文章の展開に即して、内容を的確に読み取る。 ・文語体によって描かれた明治期における作品世界を読み味わう。 ・作品の特徴や文学的知識を理解する。 	関心・意欲・態度 話す・聞く能力 書く能力 読む能力	2
	小説(2) 「舞姫」(森鷗外)	<ul style="list-style-type: none"> ・文章の展開に即して、内容を的確に読み取る。 ・文語体によって描かれた明治期における作品世界を読み味わう。 ・作品の特徴や文学的知識を理解する。 	関心・意欲・態度 話す・聞く能力 書く能力 読む能力	2
	小説(2) 「舞姫」(森鷗外)	<ul style="list-style-type: none"> ・文章の展開に即して、内容を的確に読み取る。 ・文語体によって描かれた明治期における作品世界を読み味わう。 ・作品の特徴や文学的知識を理解する。 	関心・意欲・態度 話す・聞く能力 書く能力 読む能力	2

	指導内容	科目現代文Bの具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
7 月	評論の窓 「現代日本の開化」(夏目漱石)	<ul style="list-style-type: none"> 文章の展開に即して、内容を的確に読み取る。 具体的内容や抽象的内容を押さえ、文章の構造を理解する。 筆者の主張に対する自分の考えを持ち、他と意見の交流を図る。 	関心・意欲・態度 話す・聞く能力 書く能力 読む能力	2
	評論の窓 「現代日本の開化」(夏目漱石)	<ul style="list-style-type: none"> 文章の展開に即して、内容を的確に読み取る。 具体的内容や抽象的内容を押さえ、文章の構造を理解する。 筆者の主張に対する自分の考えを持ち、他と意見の交流を図る。 	関心・意欲・態度 話す・聞く能力 書く能力 読む能力	2
	評論の窓 「現代日本の開化」(夏目漱石)	<ul style="list-style-type: none"> 文章の展開に即して、内容を的確に読み取る。 具体的内容や抽象的内容を押さえ、文章の構造を理解する。 筆者の主張に対する自分の考えを持ち、他と意見の交流を図る。 	関心・意欲・態度 話す・聞く能力 書く能力 読む能力	2
	評論の窓 「現代日本の開化」(夏目漱石)	<ul style="list-style-type: none"> 文章の展開に即して、内容を的確に読み取る。 具体的内容や抽象的内容を押さえ、文章の構造を理解する。 筆者の主張に対する自分の考えを持ち、他と意見の交流を図る。 	関心・意欲・態度 話す・聞く能力 書く能力 読む能力	2

	指導内容	科目現代文Bの具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
8 月				

	指導内容	科目現代文Bの具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
9 月	評論(1) 「グローバリゼーションの光と影」(小熊英二)	<ul style="list-style-type: none"> ・文章の展開に即して、内容を的確に読み取る。 ・具体的内容や抽象的内容を押さえ、文章の構造を理解する。 ・筆者の主張に対する自分の考えを持ち、他と意見の交流を図る。 	関心・意欲・態度 話す・聞く能力 書く能力 読む能力	2
	評論(1) 「グローバリゼーションの光と影」(小熊英二)	<ul style="list-style-type: none"> ・文章の展開に即して、内容を的確に読み取る。 ・具体的内容や抽象的内容を押さえ、文章の構造を理解する。 ・筆者の主張に対する自分の考えを持ち、他と意見の交流を図る。 	関心・意欲・態度 話す・聞く能力 書く能力 読む能力	2
	評論(1) 「グローバリゼーションの光と影」(小熊英二)	<ul style="list-style-type: none"> ・文章の展開に即して、内容を的確に読み取る。 ・具体的内容や抽象的内容を押さえ、文章の構造を理解する。 ・筆者の主張に対する自分の考えを持ち、他と意見の交流を図る。 	関心・意欲・態度 話す・聞く能力 書く能力 読む能力	2
	評論(1) 「グローバリゼーションの光と影」(小熊英二)	<ul style="list-style-type: none"> ・文章の展開に即して、内容を的確に読み取る。 ・具体的内容や抽象的内容を押さえ、文章の構造を理解する。 ・筆者の主張に対する自分の考えを持ち、他と意見の交流を図る。 	関心・意欲・態度 話す・聞く能力 書く能力 読む能力	2

	指導内容	科目現代文Bの具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
10 月	評論(1) 「グローバル化の光と影」(小熊英二)	<ul style="list-style-type: none"> 文章の展開に即して、内容を的確に読み取る。 具体的内容や抽象的内容を押さえ、文章の構造を理解する。 筆者の主張に対する自分の考えを持ち、他と意見の交流を図る。 	関心・意欲・態度 話す・聞く能力 書く能力 読む能力	2
	評論(1) 「グローバル化の光と影」(小熊英二)	<ul style="list-style-type: none"> 文章の展開に即して、内容を的確に読み取る。 具体的内容や抽象的内容を押さえ、文章の構造を理解する。 筆者の主張に対する自分の考えを持ち、他と意見の交流を図る。 	関心・意欲・態度 話す・聞く能力 書く能力 読む能力	2
	評論(3) 「グローバル化の光と影」(小熊英二)	<ul style="list-style-type: none"> 文章の展開に即して、内容を的確に読み取る。 具体的内容や抽象的内容を押さえ、文章の構造を理解する。 筆者の主張に対する自分の考えを持ち、他と意見の交流を図る。 	関心・意欲・態度 話す・聞く能力 書く能力 読む能力	2
	評論(4) 「グローバル化の光と影」(小熊英二)	<ul style="list-style-type: none"> 文章の展開に即して、内容を的確に読み取る。 具体的内容や抽象的内容を押さえ、文章の構造を理解する。 筆者の主張に対する自分の考えを持ち、他と意見の交流を図る。 	関心・意欲・態度 話す・聞く能力 書く能力 読む能力	2

	指導内容	科目現代文Bの具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
11 月	入試問題過去問演習	<ul style="list-style-type: none"> ・問題文に見られる語句の意味を理解する。 ・文法事項の解法を理解する。 ・登場人物を整理し、文章の展開に即して読み、要旨を理解する。 ・問いに基づく解答の導き方や選択肢の選び方に習熟する。 	関心・意欲・態度 話す・聞く能力 書く能力 読む能力	2
	入試問題過去問演習	<ul style="list-style-type: none"> ・問題文に見られる語句の意味を理解する。 ・文法事項の解法を理解する。 ・登場人物を整理し、文章の展開に即して読み、要旨を理解する。 ・問いに基づく解答の導き方や選択肢の選び方に習熟する。 	関心・意欲・態度 話す・聞く能力 書く能力 読む能力	2
	入試問題過去問演習	<ul style="list-style-type: none"> ・問題文に見られる語句の意味を理解する。 ・文法事項の解法を理解する。 ・登場人物を整理し、文章の展開に即して読み、要旨を理解する。 ・問いに基づく解答の導き方や選択肢の選び方に習熟する。 	関心・意欲・態度 話す・聞く能力 書く能力 読む能力	2
	入試問題過去問演習	<ul style="list-style-type: none"> ・問題文に見られる語句の意味を理解する。 ・文法事項の解法を理解する。 ・登場人物を整理し、文章の展開に即して読み、要旨を理解する。 ・問いに基づく解答の導き方や選択肢の選び方に習熟する。 	関心・意欲・態度 話す・聞く能力 書く能力 読む能力	2
	入試問題過去問演習	<ul style="list-style-type: none"> ・問題文に見られる語句の意味を理解する。 ・文法事項の解法を理解する。 ・登場人物を整理し、文章の展開に即して読み、要旨を理解する。 ・問いに基づく解答の導き方や選択肢の選び方に習熟する。 	関心・意欲・態度 話す・聞く能力 書く能力 読む能力	2

	指導内容	科目現代文Bの具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
12 月	入試問題過去問演習	<ul style="list-style-type: none"> ・問題文に見られる語句の意味を理解する。 ・文法事項の解法を理解する。 ・登場人物を整理し、文章の展開に即して読み、要旨を理解する。 ・問いに基づく解答の導き方や選択肢の選び方に習熟する。 	関心・意欲・態度 話す・聞く能力 書く能力 読む能力	2
	入試問題過去問演習	<ul style="list-style-type: none"> ・問題文に見られる語句の意味を理解する。 ・文法事項の解法を理解する。 ・登場人物を整理し、文章の展開に即して読み、要旨を理解する。 ・問いに基づく解答の導き方や選択肢の選び方に習熟する。 	関心・意欲・態度 話す・聞く能力 書く能力 読む能力	2
	入試問題過去問演習	<ul style="list-style-type: none"> ・問題文に見られる語句の意味を理解する。 ・文法事項の解法を理解する。 ・登場人物を整理し、文章の展開に即して読み、要旨を理解する。 ・問いに基づく解答の導き方や選択肢の選び方に習熟する。 	関心・意欲・態度 話す・聞く能力 書く能力 読む能力	2

	指導内容	科目現代文Bの具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
1 月	入試問題過去問演習	<ul style="list-style-type: none"> ・問題文に見られる語句の意味を理解する。 ・文法事項の解法を理解する。 ・登場人物を整理し、文章の展開に即して読み、要旨を理解する。 ・問いに基づく解答の導き方や選択肢の選び方に習熟する。 	関心・意欲・態度 話す・聞く能力 書く能力 読む能力	2
	入試問題過去問演習	<ul style="list-style-type: none"> ・問題文に見られる語句の意味を理解する。 ・文法事項の解法を理解する。 ・登場人物を整理し、文章の展開に即して読み、要旨を理解する。 ・問いに基づく解答の導き方や選択肢の選び方に習熟する。 	関心・意欲・態度 話す・聞く能力 書く能力 読む能力	2
	入試問題過去問演習	<ul style="list-style-type: none"> ・問題文に見られる語句の意味を理解する。 ・文法事項の解法を理解する。 ・登場人物を整理し、文章の展開に即して読み、要旨を理解する。 ・問いに基づく解答の導き方や選択肢の選び方に習熟する。 	関心・意欲・態度 話す・聞く能力 書く能力 読む能力	2

	指導内容	科目現代文Bの具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
2 月	入試問題過去問演習	<ul style="list-style-type: none"> ・問題文に見られる語句の意味を理解する。 ・文法事項の解法を理解する。 ・登場人物を整理し、文章の展開に即して読み、要旨を理解する。 ・問いに基づく解答の導き方や選択肢の選び方に習熟する。 	関心・意欲・態度 話す・聞く能力 書く能力 読む能力	2
	入試問題過去問演習	<ul style="list-style-type: none"> ・問題文に見られる語句の意味を理解する。 ・文法事項の解法を理解する。 ・登場人物を整理し、文章の展開に即して読み、要旨を理解する。 ・問いに基づく解答の導き方や選択肢の選び方に習熟する。 	関心・意欲・態度 話す・聞く能力 書く能力 読む能力	2

	指導内容	科目現代文Bの具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
3 月	入試問題過去問演習	<ul style="list-style-type: none"> ・問題文に見られる語句の意味を理解する。 ・文法事項の解法を理解する。 ・登場人物を整理し、文章の展開に即して読み、要旨を理解する。 ・問いに基づく解答の導き方や選択肢の選び方に習熟する。 	関心・意欲・態度 話す・聞く能力 書く能力 読む能力	2

東京都立上野高等学校 令和5年度 教科（ 国語 ） 科目（ 古典B ） 年間授業計画

教科：国語 科目：古典B 単位数： 3 単位

対象学年組： 第3学年4組～8組

教科担当者：上村, 近藤

使用教科書：東京書籍『精選古典B』

使用教材：数研出版『体系古典文法』, いいずな書店『古文単語330』, 桐原書店『漢文必携』, 浜島書店『新訂最新国語便覧』, 共通テスト・センター試験国語問題、

	指導内容	科目 古典Bの具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
4 月	物語2 『大鏡』	<ul style="list-style-type: none"> 音読に習熟させる。 全文の品詞分解を行わせ、口語訳に取り組ませる。 各段落の内容を把握させる。 敬語や助動詞の意味などを確認させる。 歴史物語を詠み、論旨を的確に捉えさせる。 和歌や漢詩に対する古人のものの見方や感じ方、考え方を理解させる。 	関心・意欲・態度 話す・聞く能力 書く能力 読む能力 知識・理解 観察 ノート 生徒との対話 ペーパーワーク	10
	思想2 諸子百家：墨家	<ul style="list-style-type: none"> 全文を訓読させる。 本文を書き下し文にし口語訳させる。 語句、句法の意味、用法に注意し、本文の内容を理解する。 諸子百家の思想の違いを知り、ものの見方、考え方を豊かにする。 	関心・意欲・態度 話す・聞く能力 書く能力 読む能力	6

	指導内容	科目 古典Bの具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
	評論『無名抄』『正徹物語』	<ul style="list-style-type: none"> ・音読に習熟させる。 ・全文の品詞分解を行わせ、口語訳に取り組ませる。 ・各段落の内容を把握させる。 ・敬語や助動詞の意味などを確認させる。 ・歌論を詠み、論旨を的確に捉えさせる。 ・和歌に対する古人のものの見方や感じ方、考え方を理解させる。 	関心・意欲・態度 話す・聞く能力 書く能力 読む能力 知識・理解 観察 ノート 生徒との対話 ペーパー・ノート	3
5 月	思想2 諸子百家：法家	<ul style="list-style-type: none"> ・全文を訓読させる。 ・本文を書き下し文にし口語訳させる。 ・語句、句法の意味、用法に注意し、本文の内容を理解する。 ・諸子百家の思想の違いを知り、ものの見方、考え方を豊かにする。 	関心・意欲・態度 話す・聞く能力 書く能力 読む能力	3

	指導内容	科目 古典Bの具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
6 月	日記2 『和泉式部日記』 評論2 『無名草子』	<ul style="list-style-type: none"> ・音読に習熟させる。 ・全文の品詞分解を行わせ、口語訳に取り組ませる。 ・各段落の内容を把握させる。 ・当時の宮廷生活を理解させる。 ・敬語や助動詞の意味などを確認させる。 ・日記を読み、作者のものの見方や感じ方、考え方について考察する。 	関心・意欲・態度 話す・聞く能力 書く能力 読む能力 知識・理解 観察 ノート 生徒との対話 ペーパー・ノート	10
	小説2 『桃花源記』『離魂記』	<ul style="list-style-type: none"> ・全文を訓読させる。 ・本文を書き下し文にし口語訳させる。 ・語句、句法の意味、用法に注意し、本文の内容を理解する。 ・話の展開を捉え、そこに描かれている世界を読み味わわせる。 	関心・意欲・態度 話す・聞く能力 書く能力 読む能力	6

	指導内容	科目 古典Bの具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
7 月	物語 3 『源氏物語』 「車争ひ」	<ul style="list-style-type: none"> ・音読に習熟させる。 ・全文の品詞分解を行わせ、口語訳に取り組ませる。 ・各段落の内容を把握させる。 ・当時の宮廷生活を理解させる。 ・敬語や助動詞の意味などを確認させる。 ・登場人物の関係を理解させる。 	関心・意欲・態度 話す・聞く能力 書く能力 読む能力 知識・理解 観察 ノート 生徒との対話 ペーパーワーク	3
	文 2 唐宋八大家の文章 「捕蛇者説」	<ul style="list-style-type: none"> ・全文を訓読させる。 ・本文を書き下し文にし口語訳させる。 ・語句、句法の意味、用法に注意し、本文の内容を理解する。 ・柳宗元の考えをまとめさせる。 	関心・意欲・態度 話す・聞く能力 書く能力 読む能力	3

	指導内容	科目 古典Bの具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
8 月				

	指導内容	科目 古典Bの具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
	物語 『源氏物語』 「須磨の秋」	<ul style="list-style-type: none"> ・音読に習熟させる。 ・全文の品詞分解を行わせ、口語訳に取り組ませる。 ・各段落の内容を把握させる。 ・当時の宮廷生活を理解させる。 ・敬語や助動詞の意味などを確認させる。 ・登場人物の関係を理解させる。 	関心・意欲・態度 話す・聞く能力 書く能力 読む能力 知識・理解 観察 ノート 生徒との対話 ペーパー・ノート	7
9 月	文2 唐宋八大家の文章 「捕蛇者説」「売油翁」	<ul style="list-style-type: none"> ・登場人物の生き方や考え方を通して、人間の在り方について考察する。 ・筆者の主張を的確に捉え、ものの見方、考え方を豊かにする。 本文中に出てくる漢字を使った熟語について調べる。 	関心・意欲・態度 話す・聞く能力 書く能力 読む能力	5

指導内容	科目 古典Bの具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
源氏物語 「萩の上露」	<ul style="list-style-type: none"> ・音読に習熟させる。 ・全文の品詞分解を行わせ、口語訳に取り組ませる。 ・各段落の内容を把握させる。 ・当時の宮廷生活を理解させる。 ・敬語や助動詞の意味などを確認させる。 ・登場人物の関係を理解させる。 	関心・意欲・態度 話す・聞く能力 書く能力 読む能力 知識・理解 観察 ノート 生徒との対話 ペーパーテスト	5
10月 文2 唐宋八大家 「売油翁」	<ul style="list-style-type: none"> ・登場人物の生き方や考え方を通して、人間の在り方について考察する。 ・筆者の主張を的確にとらえ、ものの見方、考え方を豊かにする。 ・筆者の価値観や問題意識について考察を深めさせる。 	関心・意欲・態度 話す・聞く能力 書く能力 読む能力	8

	指導内容	科目 古典Bの具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
11 月	入試問題過去問	<ul style="list-style-type: none"> ・問題文に見られる語句の意味を理解する。 ・文法事項の解法を理解する。 ・登場人物を整理し、文章の展開に即して読み、要旨を理解する。 ・問いに基づく解答の導き方や選択肢の選び方に習熟する。 	関心・意欲・態度 話す・聞く能力 書く能力 読む能力	12

	指導内容	科目 古典Bの具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
12 月	入試問題過去問	<ul style="list-style-type: none"> ・問題文に見られる語句の意味を理解する。 ・文法事項の解法を理解する。 ・登場人物を整理し、文章の展開に即して読み、要旨を理解する。 ・問いに基づく解答の導き方や選択肢の選び方に習熟する。 	関心・意欲・態度 話す・聞く能力 書く能力 読む能力	12

	指導内容	科目 古典Bの具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
1 月	入試問題過去問	<ul style="list-style-type: none"> ・問題文に見られる語句の意味を理解する。 ・文法事項の解法を理解する。 ・登場人物を整理し、文章の展開に即して読み、要旨を理解する。 ・問いに基づく解答の導き方や選択肢の選び方に習熟する。 	関心・意欲・態度 話す・聞く能力 書く能力 読む能力	12

	指導内容	科目 古典Bの具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
2 月	入試問題過去問	<ul style="list-style-type: none"> ・問題文に見られる語句の意味を理解する。 ・文法事項の解法を理解する。 ・登場人物を整理し、文章の展開に即して読み、要旨を理解する。 ・問いに基づく解答の導き方や選択肢の選び方に習熟する。 	関心・意欲・態度 話す・聞く能力 書く能力 読む能力	9

	指導内容	科目 古典Bの具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
3 月	入試問題過去問	<ul style="list-style-type: none"> ・問題文に見られる語句の意味を理解する。 ・文法事項の解法を理解する。 ・登場人物を整理し、文章の展開に即して読み、要旨を理解する。 ・問いに基づく解答の導き方や選択肢の選び方に習熟する。 	関心・意欲・態度 話す・聞く能力 書く能力 読む能力	3

東京都立上野高等学校 令和5年度 教科（地理歴史）科目（必修選択世界史B） 年間授業計画

教科：地理歴史 科目：必修選択世界史B 単位数：4単位

対象学年組：第3学年4・5組 8組

教科担当者：森 義輝

使用教科書：詳説世界史B（山川出版社）

使用教材：最新世界史図説タペストリー

	指導内容	科目〇〇の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
4 月	近代ヨーロッパの成立 1 ヨーロッパ世界の拡大	ヨーロッパ世界の拡大とアメリカ大陸の征服、それに伴うヨーロッパ社会の変革の動きを理解する。	・定期考査 ・発問評価 ・授業態度 関心・意欲・知識・理解	3
	近代ヨーロッパの成立 2 ルネサンス	ルネサンスのもたらした芸術・思想・科学の変革の内容と意義を理解する。	・定期考査 ・発問評価 ・授業態度 関心・意欲・知識・理解	3
	近代ヨーロッパの成立 3 宗教改革	ドイツから始まった宗教改革の理念とその拡大、カトリック教会の対応を理解する。	・定期考査 ・発問評価 ・授業態度 関心・意欲・知識・理解	3
	近代ヨーロッパの成立 4 主権国家体制の形成	近代国家の原理となった主権国家体制の特色と、体制の形成に向かうヨーロッパ諸国の内乱や戦争の動向を理解する。	・定期考査 ・発問評価 ・授業態度 関心・意欲・知識・理解	4
	ヨーロッパ主権国家体制の展開 1 重商主義と啓蒙主義	17～18世紀におけるヨーロッパ主権国家諸国の動向を、重商主義と啓蒙主義を柱として理解する。	・定期考査 ・発問評価 ・授業態度 関心・意欲・知識・理解	4

	指導内容	科目〇〇の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
5 月	ヨーロッパ主権国家体制の展開 2 ヨーロッパ諸国の海外進出	ヨーロッパ諸国の植民地争奪大西洋世界の三角貿易のもたらした国際的枠組みを理解する。	・定期考査 ・発問評価 ・授業態度 関心・意欲・知識・理解	4
	ヨーロッパ主権国家体制の展開 3 17～18世紀のヨーロッパ文化	17～18世紀におけるヨーロッパ文化の特色と、それを生み出した社会状況を理解する。	・定期考査 ・発問評価 ・授業態度 関心・意欲・知識・理解	3
	欧米における近代社会の成長 1 産業革命	イギリス産業革命の背景と展開、産業資本主義体制の確立とその影響について理解する。	・定期考査 ・発問評価 ・授業態度 関心・意欲・知識・理解	3
	欧米における近代社会の成長 2 アメリカ独立革命	アメリカ独立革命の経過と、独立が近代民主主義に与えた影響を理解する。	・定期考査 ・発問評価 ・授業態度 関心・意欲・知識・理解	3
	欧米における近代社会の成長 3 フランス革命とナポレオン	フランス革命に至ったフランス国民の歴史的、経済的背景を考えさせ、フランス革命が近代民主政治に与えた影響を理解する。	・定期考査 ・発問評価 ・授業態度 関心・意欲・知識・理解	4

	指導内容	科目〇〇の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
6 月	欧米における近代社会の成長 3 フランス革命とナポレオン	フランス革命に至ったフランス国民の歴史的、経済的背景を考えさせ、フランス革命が近代民主政治に与えた影響を理解する。	・定期考査 ・発問評価 ・授業態度 関心・意欲・知識・理解	4
	欧米における近代国民国家の発展 1 ウィーン体制	ウィーン体制の成立と、その体制下に広がったヨーロッパの自由主義とナショナリズムの運動を理解する。	・定期考査 ・発問評価 ・授業態度 関心・意欲・知識・理解	4
	欧米における近代国民国家の発展 1 ウィーン体制	ウィーン体制の成立と、その体制下に広がったヨーロッパの自由主義とナショナリズムの運動を理解する。	・定期考査 ・発問評価 ・授業態度 関心・意欲・知識・理解	4
	欧米における近代国民国家の発展 2 ヨーロッパの再編	クリミア戦争以後の国際秩序の動揺と再編、イタリア、ドイツにおける国民国家の形成過程、ロシア・オーストリアの皇帝主導の近代化を理解する。	・定期考査 ・発問評価 ・授業態度 関心・意欲・知識・理解	4
	欧米における近代国民国家の発展 2 ヨーロッパの再編	クリミア戦争以後の国際秩序の動揺と再編、イタリア、ドイツにおける国民国家の形成過程、ロシア・オーストリアの皇帝主導の近代化を理解する。	・定期考査 ・発問評価 ・授業態度 関心・意欲・知識・理解	4

	指導内容	科目〇〇の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
7 月	欧米における近代国民国家の発展 3 アメリカ合衆国の発展	ラテンアメリカの独立、アメリカ合衆国の領土拡張と南北戦争以後の発展を理解する。	・定期考査 ・発問評価 ・授業態度 関心・意欲・知識・理解	3
	欧米における近代国民国家の発展 4 19世紀欧米の文化	19世紀の欧米文化の特徴と、その成立の背景を理解する。	・定期考査 ・発問評価 ・授業態度 関心・意欲・知識・理解	3

	指導内容	科目〇〇の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
8 月				

	指導内容	科目〇〇の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
9 月	帝国主義とアジアの民族運動 1 帝国主義と列強の展開	帝国主義の特質と、帝国主義時代における欧米列強諸国の国家・社会の変化を理解する。	・定期考査 ・発問評価 ・授業態度 関心・意欲・知識・理解	3
	帝国主義とアジアの民族運動 1 帝国主義と列強の展開	帝国主義の特質と、帝国主義時代における欧米列強諸国の国家・社会の変化を理解する。	・定期考査 ・発問評価 ・授業態度 関心・意欲・知識・理解	3
	帝国主義とアジアの民族運動 2 世界分割と列強対立	帝国主義時代の欧米列強による世界各地の分割や植民地化をめぐる競合と、従属させられた地域社会の抵抗と変容を理解する。	・定期考査 ・発問評価 ・授業態度 関心・意欲・知識・理解	3
	帝国主義とアジアの民族運動 2 世界分割と列強対立	帝国主義時代の欧米列強による世界各地の分割や植民地化をめぐる競合と、従属させられた地域社会の抵抗と変容を理解する。	・定期考査 ・発問評価 ・授業態度 関心・意欲・知識・理解	2
	二つの世界大戦 1 第一次世界大戦とロシア革命	第一次世界大戦とロシア革命が国際秩序に大きな変化をもたらし、20世紀の変動の基点となったことを理解する。	・定期考査 ・発問評価 ・授業態度 関心・意欲・知識・理解	4

	指導内容	科目〇〇の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
10 月	二つの世界大戦 2 ヴェルサイユ体制下の欧米諸国	国際協調を基調としたヴェルサイユ体制下の欧米諸国の動向を理解する。	・定期考査 ・発問評価 ・授業態度 関心・意欲・知識・理解	3
	二つの世界大戦 2 ヴェルサイユ体制下の欧米諸国	国際協調を基調としたヴェルサイユ体制下の欧米諸国の動向を理解する。	・定期考査 ・発問評価 ・授業態度 関心・意欲・知識・理解	4
	二つの世界大戦 4 世界恐慌とファシズム諸国の侵略	世界恐慌の経済的背景と要因を明らかにする。また、世界恐慌以降の欧米諸国の動向や東アジアの状況から、国際的な緊張が高まる時代を理解する。	・定期考査 ・発問評価 ・授業態度 関心・意欲・知識・理解	4
		世界恐慌の経済的背景と要因を明らかにする。また、世界恐慌以降の欧米諸国の動向や東アジアの状況から、国際的な緊張が高まる時代を理解する。	・定期考査 ・発問評価 ・授業態度 関心・意欲・知識・理解	4
	二つの世界大戦 5 第二次世界大戦	第二次世界大戦に至る過程と戦争規模の拡大、米ソの国際的地位の高まりを理解する。	・定期考査 ・発問評価 ・授業態度 関心・意欲・知識・理解	4

	指導内容	科目〇〇の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
11 月	冷戦と第三世界の自立 1 東西対立の始まりとアジア民族の自立	第二次大戦後、米ソを中心とした冷戦体制が成立し、東西両陣営に世界が分裂したことを理解する。中華人民共和国の成立やアジア諸地域の独立の過程を理解する。	・定期考査 ・発問評価 ・授業態度 関心・意欲・知識・理解	4
	冷戦と第三世界の自立 1 東西対立の始まりとアジア民族の自立	第二次大戦後、米ソを中心とした冷戦体制が成立し、東西両陣営に世界が分裂したことを理解する。中華人民共和国の成立やアジア諸地域の独立の過程を理解する。	・定期考査 ・発問評価 ・授業態度 関心・意欲・知識・理解	4
	冷戦と第三世界の自立 2 冷戦構造と日本・ヨーロッパの復興	朝鮮戦争などによる米ソ冷戦の激化から、日本・西欧の経済復興や「雪どけ」の始まりによって、国際政治や経済が多極化に向かったことを理解する。	・定期考査 ・発問評価 ・授業態度 関心・意欲・知識・理解	4
	冷戦と第三世界の自立 2 冷戦構造と日本・ヨーロッパの復興	朝鮮戦争などによる米ソ冷戦の激化から、日本・西欧の経済復興や「雪どけ」の始まりによって、国際政治や経済が多極化に向かったことを理解する。	・定期考査 ・発問評価 ・授業態度 関心・意欲・知識・理解	4
	冷戦と第三世界の自立 3 第三世界の自立と危機	戦後の20年間に段階的に独立を達成したアジア・アフリカ諸国が第三勢力として躍進し、発言力を強めたことを理解する。	・定期考査 ・発問評価 ・授業態度 関心・意欲・知識・理解	4

	指導内容	科目〇〇の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
12 月	冷戦と第三世界の自立 3 第三世界の自立と危機	戦後の20年間に段階的に独立を達成したアジア・アフリカ諸国が第三勢力として躍進し、発言力を強めたことを理解する。	・定期考査 ・発問評価 ・授業態度 関心・意欲・知識・理解	4
	冷戦と第三世界の自立 4 米・ソ両大国の動揺と国際経済の危機	米・ソの両大国の動揺と国際的な影響力の減退を理解する。 ドル＝ショック、オイル＝ショック以降の国際経済の再編、冷戦の終結への流れを理解する。	・定期考査 ・発問評価 ・授業態度 関心・意欲・知識・理解	4
	冷戦と第三世界の自立 4 米・ソ両大国の動揺と国際経済の危機	米・ソの両大国の動揺と国際的な影響力の減退を理解する。 ドル＝ショック、オイル＝ショック以降の国際経済の再編、冷戦の終結への流れを理解する。	・定期考査 ・発問評価 ・授業態度 関心・意欲・知識・理解	4

	指導内容	科目〇〇の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
1 月	現代の世界 1 冷戦の解消と世界の多極化	東西社会主義圏の消滅とソ連邦解体、1990年代の情報技術革命とグローバル経済の進展を理解する。	・定期考査 ・発問評価 ・授業態度 関心・意欲・知識・理解	3
	現代の世界 2 社会主義世界の解体と変容	東西社会主義圏の消滅とソ連邦解体、1990年代の情報技術革命とグローバル経済の進展を理解する。	・定期考査 ・発問評価 ・授業態度 関心・意欲・知識・理解	4
	現代の世界 3 第三世界の多元化と地域紛争	世界で多発する地域紛争と同時多発テロ後の戦争、紛争解決や軍縮の試みを理解する。	・定期考査 ・発問評価 ・授業態度 関心・意欲・知識・理解	4
	現代の世界 4 現代文明	科学技術の発達と現代文明の抱える危機、現代思想や文化の特徴について理解する。	・定期考査 ・発問評価 ・授業態度 関心・意欲・知識・理解	4

	指導内容	科目〇〇の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
2 月	これからの世界と日本		・発問評価 ・授業態度 関心・意欲・知識・理解	4
	大学入試問題の研究と演習	入試問題の解法・解説	・発問評価 ・授業態度 関心・意欲・知識・理解	3
	大学入試問題の研究と演習	入試問題の解法・解説	・発問評価 ・授業態度 思考・判断・知識・理解	3
	大学入試問題の研究と演習		・発問評価 ・授業態度 思考・判断・知識・理解	3

	指導内容	科目〇〇の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
3 月	大学入試問題の研究と演習		<ul style="list-style-type: none"> ・発問評価 ・授業態度 思考・判断・知識・理解 	2

東京都立上野高等学校 令和5年度 教科（地理歴史）科目（世界史B）年間授業計画

教科：地理歴史 科目：文選世界史B 単位数：2単位
 対象学年組：第3学年 4・5組、8組
 教科担当者：森 義輝
 使用教科書：詳説世界史B
 使用教材：最新世界史図説からストーリー

指導内容	科目○○の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数	
4月	アジア諸地域の繁栄 1 東アジア・東南アジア世界の動向	中世帝国を興隆した明朝の動向と、朝鮮や日本など東アジア世界の状況を理解する。	授業態度 発問評価 課題の提出 定期考査	2
	アジア諸地域の繁栄 2 清化の中国と西域諸地域	清朝による広大な領域支配とその社会や文化と、東アジア世界の動向を理解する。	授業態度 発問評価 課題の提出 定期考査	2
	アジア諸地域の繁栄 3 東洋の中国と西域諸地域	清朝の形成した広大な領域支配とその社会や文化と、東アジア世界の動向を理解する。	授業態度 発問評価 課題の提出 定期考査	2
	アジア諸地域の繁栄 3 トルコ・イラン世界の展開	ティムール朝・オスマン帝国およびロシア帝国の動向と、その社会や文化の特質を理解する。	授業態度 発問評価 課題の提出 定期考査	2
5月	アジア諸地域の繁栄 3 トルコ・イラン世界の展開	トルコ・イラン世界に誕生したイスラム諸王朝の動向と、その社会や文化の特質を理解する。	授業態度 発問評価 課題の提出 定期考査	2
	アジア諸地域の繁栄 4 仏教の伝播と教団	南アジアに誕生した仏教の動向と、その社会や文化の変化、東南アジアの発展を理解する。	授業態度 発問評価 課題の提出 定期考査	2
	アジア諸地域の繁栄 4 仏教の伝播と教団	南アジアに誕生した仏教の動向と、その社会や文化の変化、東南アジアの発展を理解する。	授業態度 発問評価 課題の提出 定期考査	2
	アジア諸地域の動向 1 スティン帝國支配の動向とアジアの目的	西アジアにおけるスティン帝國支配の動向と改革、アジア諸民衆の発展、イラン・アフガニスタンの動向を理解する。	授業態度 発問評価 課題の提出 定期考査	2
6月	アジア諸地域の動向 1 スティン帝國支配の動向とアジアの目的	西アジアにおけるスティン帝國支配の動向と改革、アジア諸民衆の発展、イラン・アフガニスタンの動向を理解する。	授業態度 発問評価 課題の提出 定期考査	2
	アジア諸地域の動向 1 スティン帝國支配の動向とアジアの目的	西アジアにおけるスティン帝國支配の動向と改革、アジア諸民衆の発展、イラン・アフガニスタンの動向を理解する。	授業態度 発問評価 課題の提出 定期考査	2
	アジア諸地域の動向 2 東アジア・東南アジアの植民地化	インドの植民地化とその社会の変換、東南アジア諸島の植民地化の過程を理解する。	授業態度 発問評価 課題の提出 定期考査	2
	アジア諸地域の動向 2 東アジア・東南アジアの植民地化	インドの植民地化とその社会の変換、東南アジア諸島の植民地化の過程を理解する。	授業態度 発問評価 課題の提出 定期考査	2
7月	アジア諸地域の発展 3 東アジアの動向	3・Dの諸島の干渉による清朝の動向と近代化改革、日本の開国と台頭による東アジア国際秩序の再編を理解する。	授業態度 発問評価 課題の提出 定期考査	2
	アジア諸地域の発展 3 東アジアの動向	3・Dの諸島の干渉による清朝の動向と近代化改革、日本の開国と台頭による東アジア国際秩序の再編を理解する。	授業態度 発問評価 課題の提出 定期考査	2
	アジア諸地域の発展 3 東アジアの動向	3・Dの諸島の干渉による清朝の動向と近代化改革、日本の開国と台頭による東アジア国際秩序の再編を理解する。	授業態度 発問評価 課題の提出 定期考査	2
	アジア諸地域の発展 3 東アジアの動向	3・Dの諸島の干渉による清朝の動向と近代化改革、日本の開国と台頭による東アジア国際秩序の再編を理解する。	授業態度 発問評価 課題の提出 定期考査	2
8月	9 植民主義とアジアの民族運動 2 世界分断と列強対立	植民主義時代の欧米列強による世界各地の分割や植民地化をめぐる競争と、従属させられた地域社会の抵抗と変容を理解する。	授業態度 発問評価 課題の提出 定期考査	2
	9 植民主義とアジアの民族運動 2 世界分断と列強対立	植民主義時代の欧米列強による世界各地の分割や植民地化をめぐる競争と、従属させられた地域社会の抵抗と変容を理解する。	授業態度 発問評価 課題の提出 定期考査	2
	9 植民主義とアジアの民族運動 3 アジア諸島の改革と民族運動	欧米諸島の支配を受けたアジア諸島の改革と民族運動の形成を理解する。	授業態度 発問評価 課題の提出 定期考査	2
	9 植民主義とアジアの民族運動 3 アジア諸島の改革と民族運動	欧米諸島の支配を受けたアジア諸島の改革と民族運動の形成を理解する。	授業態度 発問評価 課題の提出 定期考査	2
10月	二つの世界大戦 1 第一次世界大戦	第一次世界大戦が国際秩序に大きな変化をもたらした。20世紀の変動の基盤となったことを理解する。	授業態度 発問評価 課題の提出 定期考査	2
	二つの世界大戦 1 第一次世界大戦	第一次世界大戦が国際秩序に大きな変化をもたらした。20世紀の変動の基盤となったことを理解する。	授業態度 発問評価 課題の提出 定期考査	2
	二つの世界大戦 3 アジアの民族主義の進展	中国や東南アジア諸国・インド・トルコや西アジア諸国・アフリカの民族運動の展開を理解する。	授業態度 発問評価 課題の提出 定期考査	2
	二つの世界大戦 3 アジアの民族主義の進展	中国や東南アジア諸国・インド・トルコや西アジア諸国・アフリカの民族運動の展開を理解する。	授業態度 発問評価 課題の提出 定期考査	2
11月	二つの世界大戦 4 世界恐慌とフランス山嶺の侵略	世界恐慌以降の欧米諸島の動向や東アジアの状況から、国際的な緊張が高まる時代を理解する。	授業態度 発問評価 課題の提出 定期考査	2
	二つの世界大戦 4 世界恐慌とフランス山嶺の侵略	世界恐慌以降の欧米諸島の動向や東アジアの状況から、国際的な緊張が高まる時代を理解する。	授業態度 発問評価 課題の提出 定期考査	2
	二つの世界大戦 5 第二次世界大戦	第二次世界大戦に至る経緯と戦争規模の拡大、米ソの国際的地位の低減を理解する。	授業態度 発問評価 課題の提出 定期考査	2
	二つの世界大戦 5 第二次世界大戦	第二次世界大戦に至る経緯と戦争規模の拡大、米ソの国際的地位の低減を理解する。	授業態度 発問評価 課題の提出 定期考査	2
12月	冷戦と第三世界の自立 1 東西冷戦の勃発とアジア諸地域の自立	第二次世界大戦後、米ソを中心とした冷戦体制が成立し、東西両陣営に世界が分断されたことを理解する。	授業態度 発問評価 課題の提出 定期考査	2
	冷戦と第三世界の自立 1 東西冷戦の勃発とアジア諸地域の自立	中華人民共和国の成立や東アジア諸地域の独立過程を理解する。	授業態度 発問評価 課題の提出 定期考査	2
	冷戦と第三世界の自立 2 冷戦構造と日本・3・Dの役割	朝鮮戦争などによる米ソ冷戦の激化から、日本・西側の経済復興や「豊かさ」の追求によって、国際政治や経済が多極化に向かったことを理解する。	授業態度 発問評価 課題の提出 定期考査	2
	冷戦と第三世界の自立 3 第三世界の自立と発展	戦後20年間に段階的に独立を達成したアジア・アフリカ諸国が第三勢力として躍進し、発言力を強めたことを理解する。	授業態度 発問評価 課題の提出 定期考査	2
1月	冷戦と第三世界の自立 4 米ソ両大國の動向と国際経済の危機	フルニャコフ、オイルショック以降の国際経済の再編、冷戦の終結への流れを理解する。	授業態度 発問評価 課題の提出 定期考査	2
	現代の世界 1 冷戦構造と世界の多極化	国際連上議の民主化の進展と、アジア社会主義国家の変容を理解する。	授業態度 発問評価 課題の提出 定期考査	2
	現代の世界 2 社会主義世界の解体と変容	東欧社会主義の崩壊とソ連の解体、1990年代の情報技術革命とグローバル経済の進展を理解する。	授業態度 発問評価 課題の提出 定期考査	2
	現代の世界 2 社会主義世界の解体と変容	東欧社会主義の崩壊とソ連の解体、1990年代の情報技術革命とグローバル経済の進展を理解する。	授業態度 発問評価 課題の提出 定期考査	2
2月	現代の世界 4 第三世界の多文化化と地域紛争	世界で多発する地域紛争と同時多発的紛争の発生、紛争解決や平和構築の試みを理解する。	授業態度 発問評価 課題の提出 定期考査	2
	現代の世界 4 第三世界の多文化化と地域紛争	世界で多発する地域紛争と同時多発的紛争の発生、紛争解決や平和構築の試みを理解する。	授業態度 発問評価 課題の提出 定期考査	2
	現代の世界 4 第三世界の多文化化と地域紛争	世界で多発する地域紛争と同時多発的紛争の発生、紛争解決や平和構築の試みを理解する。	授業態度 発問評価 課題の提出 定期考査	2
	現代の世界 4 第三世界の多文化化と地域紛争	世界で多発する地域紛争と同時多発的紛争の発生、紛争解決や平和構築の試みを理解する。	授業態度 発問評価 課題の提出 定期考査	2
3月	現代の世界 4 第三世界の多文化化と地域紛争	世界で多発する地域紛争と同時多発的紛争の発生、紛争解決や平和構築の試みを理解する。	授業態度 発問評価 課題の提出 定期考査	2
	現代の世界 4 第三世界の多文化化と地域紛争	世界で多発する地域紛争と同時多発的紛争の発生、紛争解決や平和構築の試みを理解する。	授業態度 発問評価 課題の提出 定期考査	2
	現代の世界 4 第三世界の多文化化と地域紛争	世界で多発する地域紛争と同時多発的紛争の発生、紛争解決や平和構築の試みを理解する。	授業態度 発問評価 課題の提出 定期考査	2
	現代の世界 4 第三世界の多文化化と地域紛争	世界で多発する地域紛争と同時多発的紛争の発生、紛争解決や平和構築の試みを理解する。	授業態度 発問評価 課題の提出 定期考査	2

東京都立上野高等学校 令和5年度 教科（ 地理歴史 ） 科目（ 必修選択日本史B ） 年間授業計画

教科：地理歴史 科目：日本史B 単位数：4単位

対象学年組：第3学年4組～7組

教科担当者：松浦 大樹

使用教科書：『詳説日本史B 改訂版』（山川出版社）

使用教材：『新詳日本史』（浜島書店） 『改訂版4ステージ演習ノート 日本史B』（数研出版）

『日本史重要語句Check List（2022年度版）』（啓隆社）

	指導内容	科目〇〇の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
4 月	近代国家の成立 1 開国と幕末の動乱	・日米和親条約・日米修好通商条約締結、開港による経済・社会の情勢変化に着目して、政局への影響を考察する。	・定期考査・問題演習 ・発問評価 ・授業態度 関心・意欲・知識・理解	4
	近代国家の成立 1 開国と幕末の動乱	・公武合体、尊王攘夷、倒幕の動きに着目して、権力構造の変化を理解する。	・定期考査・問題演習 ・発問評価 ・授業態度 関心・意欲・知識・理解	4
	近代国家の成立 2 明治維新と富国強兵	・廃藩置県・徴兵制・四民平等・秩禄処分・地租改正・殖産興業政策に着目して、明治政府が中央集権体制を構築していく過程を考察する。	・定期考査・問題演習 ・発問評価 ・授業態度 関心・意欲・知識・理解	4
	近代国家の成立 2 明治維新と富国強兵	・近代化政策や欧米文化の導入について、国民の間に受容と反発があったことを理解する。また、武力反抗から言論による抵抗に移行する要因を考察する。	・定期考査・問題演習 ・発問評価 ・授業態度 関心・意欲・知識・理解	4

指導内容	科目〇〇の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
近代国家の成立 2 明治維新と富国強兵	・国境画定を含む明治初期の外交政策について、欧米諸国への対応とアジア諸国への対応の違いを多面的・多角的にとらえる。	・定期考査・問題演習 ・発問評価 ・授業態度 関心・意欲・知識・理解	4
近代国家の成立 3 立憲国家の成立と日清戦争	・国会開設要求の運動などにみられる国民の政治的関心の高揚と挫折の過程について考察する。また、憲法の特徴、議会と内閣のあり方などを通して、戦前の立憲制の仕組みを理解する。	・定期考査・問題演習 ・発問評価 ・授業態度 関心・意欲・知識・理解	4
5月 近代国家の成立 3 立憲国家の成立と日清戦争	・条約改正が法典整備など国内体制の確立だけでなく、対露対立を背景にして進展した点を、年表や地図から考察する。また、朝鮮をめぐる対立が日清戦争の背景となった点を理解する。	・定期考査・問題演習 ・発問評価 ・授業態度 関心・意欲・知識・理解	4
近代国家の成立 4 日露戦争と国際関係	・対露対立という世界情勢を背景とした日露戦争が軍事力・経済力・工業力など国家の総力を結集して戦われた点を考察する。	・定期考査・問題演習 ・発問評価 ・授業態度 関心・意欲・知識・理解	3

	指導内容	科目〇〇の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
6 月	近代国家の成立 4 日露戦争と国際関係	・日本の勝利がアジア諸国や民族独立や近代化運動を刺激した反面、その後の韓国併合や満州進出の動きが国民の対外意識や近隣諸国の受け止め方への変化につながったことについて考察する。	・定期考査・問題演習 ・発問評価 ・授業態度 関心・意欲・知識・理解	2
	近代国家の成立 4 日露戦争と国際関係	・立憲政友会の成立から桂園時代にいたる過程について、軍備拡張の視点を踏まえて考察する。	・定期考査・問題演習 ・発問評価 ・授業態度 関心・意欲・知識・理解	4
	近代国家の成立 5 近代産業の発展	・殖産興業政策を基礎に産業基盤の整備が進み、繊維部門での産業革命以降、製鉄・造船などの重化学工業の形成、鉄道・海運の伸張、財閥の形成、寄生地主制の成立などを相互に関連付けて考察する。	・定期考査・問題演習 ・発問評価 ・授業態度 関心・意欲・知識・理解	4
	近代国家の成立 5 近代産業の発展	・劣悪な労働条件に対する労働争議の頻発と社会主義運動の高まり、足尾鉍毒事件などに関心を持ち、社会運動への政府の対応を考察する。	・定期考査・問題演習 ・発問評価 ・授業態度 関心・意欲・知識・理解	4
	二つの世界大戦とアジア 1 第一次世界大戦と日本	・第一次護憲運動による大正政変以降、政党勢力が国民統合の中心的役割を果たしていく過程を理解する。	・定期考査・問題演習 ・発問評価 ・授業態度 関心・意欲・知識・理解	4

	指導内容	科目〇〇の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
7 月	二つの世界大戦とアジア 1 第一次世界大戦と日本	・欧米からアジアにいたるまで広い範囲の国際環境の推移に着目し、二十一カ条要求・シベリア出兵が国内外に及ぼした影響について考察する。	・定期考査・問題演習 ・発問評価 ・授業態度 関心・意欲・知識・理解	4
	二つの世界大戦とアジア 1 第一次世界大戦と日本	・大戦景気に着目して、資本主義の発展による産業構造の変化や労働者の増加など社会構造の変化について考察する。	・定期考査・問題演習 ・発問評価 ・授業態度 関心・意欲・知識・理解	2
	二つの世界大戦とアジア 1 第一次世界大戦と日本	・米騒動や原敬内閣の成立に着目して、デモクラシー思想の浸透による政党の役割を動向について考察する。	・定期考査・問題演習 ・発問評価 ・授業態度 関心・意欲・知識・理解	2
	二つの世界大戦とアジア 2 ワシントン体制	・ヴェルサイユ体制からワシントン体制に至る経過や日本の大陸進出に対する中国・朝鮮における民族運動の高揚を考察する。	・定期考査・問題演習 ・発問評価 ・授業態度 関心・意欲・知識・理解	2
	二つの世界大戦とアジア 2 ワシントン体制	・労働争議・小作争議・女性解放運動・部落解放運動・社会主義運動など様々な社会運動が起こってきた背景を理解し、普選運動・護憲三派内閣の成立・治安維持法の成立などに着目して政党政治を考察する。	・定期考査・問題演習 ・発問評価 ・授業態度 関心・意欲・知識・理解	2

	指導内容	科目〇〇の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
8 月				

	指導内容	科目〇〇の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
9 月	二つの世界大戦とアジア 3 市民生活の変容と大衆文化	・学問・芸術・出版・マスメディアなどを具体的に取り上げ、欧米文化のかかわりと浸透度、社会風潮との関連付けに着目して考察する。	・定期考査・問題演習 ・発問評価 ・授業態度 関心・意欲・知識・理解	3
	二つの世界大戦とアジア 4 恐慌の時代	・戦後恐慌・金融恐慌・昭和恐慌を取り上げ、背景となる関東大震災・金解禁・世界恐慌との関連を含めて理解する。	・定期考査・問題演習 ・発問評価 ・授業態度 関心・意欲・知識・理解	2
	二つの世界大戦とアジア 4 恐慌の時代	・無産政党の誕生など社会主義運動が高まる中、山東出兵や統帥権干犯問題など軍部の政治的進出を背景に協調外交から積極外交へと転換していく過程を考察する。	・定期考査・問題演習 ・発問評価 ・授業態度 関心・意欲・知識・理解	2
	二つの世界大戦とアジア 5 軍部の台頭	・満州事変から国際連盟の脱退にいたる日本の対外政策について、五・一五事件などの国内の状況も踏まえて考察する。	・定期考査・問題演習 ・発問評価 ・授業態度 関心・意欲・知識・理解	4
	二つの世界大戦とアジア 5 軍部の台頭	・管理通貨制度への移行、新興財閥の台頭、思想的転向や学問への弾圧などを踏まえ、軍部の政治的関与が増大した過程を考察する。	・定期考査・問題演習 ・発問評価 ・授業態度 関心・意欲・知識・理解	4

	指導内容	科目〇〇の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
10 月	二つの世界大戦とアジア 6 第二次世界大戦	・中国の動向など国際関係の変化、日中戦争・第二次世界大戦・太平洋戦争それぞれの性格、戦時下の経済と国民生活・文化など、様々な角度から考察する。	・定期考査・問題演習 ・発問評価 ・授業態度 関心・意欲・知識・理解	2
	二つの世界大戦とアジア 6 第二次世界大戦	・連合国と枢軸国の性格の違いや国民生活の犠牲のうに成り立っていた総力戦体制などを踏まえ、日本がアジアの諸国に多大な損害を与えたことや広島・長崎への原爆投下など日本も戦禍を被ったことを理解する。	・定期考査・問題演習 ・発問評価 ・授業態度 関心・意欲・知識・理解	2
	占領下の日本 1 占領と改革	・連合国による占領政策の下、日本に民主化政策がなされ、政党政治の復活や日本国憲法の制定がなされた経緯を理解する。	・定期考査・問題演習 ・発問評価 ・授業態度 関心・意欲・知識・理解	2
	占領下の日本 2 冷戦の開始と講和	・アメリカ、ソ連を基軸に冷戦体制が形成され、東アジア情勢も冷戦体制の影響を受ける中で西側諸国の思惑の下に日本の占領政策も見直され、サンフランシスコ平和条約の締結の後に国際社会へ復帰していく日本の過程を理解する。	・定期考査・問題演習 ・発問評価 ・授業態度 関心・意欲・知識・理解	2
	高度成長の時代 1 55年体制	・独立回復後の日本が、政治面では55年体制の成立や日米安保の成立による国内での混乱を迎え、経済面では高度成長期を迎えるまでの背景を理解する。	・定期考査・問題演習 ・発問評価 ・授業態度 関心・意欲・知識・理解	2

指導内容	科目〇〇の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
高度成長の時代 2 経済復興から高度成長へ	・朝鮮戦争による特需景気を迎えて以降、国際社会の中でみても大きく経済が成長する時期を迎えた日本の躍進について、その背景を理解する。	・定期考査・問題演習 ・発問評価 ・授業態度 関心・意欲・知識・理解	4
激動する世界と日本 1 経済大国への道	・ドル危機と石油危機を迎えた国際社会の中で、日本が国際社会で果たした役割について理解する。	・定期考査・問題演習 ・発問評価 ・授業態度 関心・意欲・知識・理解	4
11月 激動する世界と日本 2 冷戦の終結と日本社会の変容	・55年体制の崩壊、バブル経済の崩壊など政治・経済の両面で安定さを欠く時期を迎えた日本が、現代の諸課題の解決に果たすべき役割について理解する。	・定期考査・問題演習 ・発問評価 ・授業態度 関心・意欲・知識・理解	2
入試問題演習 / 大学等入試問題の演習	大学等の入試に対応できる学力を、問題演習を通じて習得させる。	・定期考査・問題演習 ・発問評価 ・授業態度 関心・意欲・知識・理解	2

	指導内容	科目〇〇の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
12 月	入試問題演習 / 大学等入試問題の演習	大学等の入試に対応できる学力を、問題演習を通じて習得させる。	<ul style="list-style-type: none"> ・定期考査・問題演習 ・発問評価 ・授業態度 関心・意欲・知識・理解 	16

	指導内容	科目〇〇の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
1 月	入試問題演習 / 大学等入試問題の演習	大学等の入試に対応できる学力を、問題演習を通じて習得させる。	<ul style="list-style-type: none"> ・定期考査・問題演習 ・発問評価 ・授業態度 関心・意欲・知識・理解 	16

	指導内容	科目〇〇の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
2 月	入試問題演習 / 大学等入試問題の演習	大学等の入試に対応できる学力を、問題演習を通じて習得させる。	<ul style="list-style-type: none"> ・定期考査・問題演習 ・発問評価 ・授業態度 関心・意欲・知識・理解 	16

	指導内容	科目〇〇の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
3 月	入試問題演習 / 大学等入試問題の演習	大学等の入試に対応できる学力を、問題演習を通じて習得させる。	<ul style="list-style-type: none"> ・定期考査・問題演習 ・発問評価 ・授業態度 関心・意欲・知識・理解	10

東京都立上野高等学校 令和5年度 教科（ 地理歴史 ） 科目（ 文選自選日本史B ） 年間授業計画

教科：地理歴史 科目：日本史B 単位数：2単位

対象学年組：第3学年4組～7組

教科担当者：松浦 大樹

使用教科書：『詳説日本史B 改訂版』（山川出版社）

使用教材：『新詳日本史』（浜島書店） 『改訂版4ステージ演習ノート 日本史B』（数研出版）

『日本史重要語句Check List（2022年度版）』（啓隆社）

	指導内容	科目〇〇の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
4 月	武家社会の成長 3 戦国大名の登場	・富国強兵策を推進して、領国統治を強化した戦国大名、堺や博多など都市の発展を踏まえて、戦国期の日本の多様性を考察する。	・定期考査・問題演習 ・発問評価 ・授業態度 関心・意欲・知識・理解	7

	指導内容	科目〇〇の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
5 月	幕藩体制の確立 1 織豊政権	・鉄砲やキリスト教の伝来、南蛮貿易の展開を踏まえて、ヨーロッパ世界との接触とその影響について考查する。	・定期考査・問題演習 ・発問評価 ・授業態度 関心・意欲・知識・理解	2
	幕藩体制の確立 2 桃山文化	・桃山文化が幅広い国際性を持ちつつ、生活文化の中に溶け込んでいったことについて、秀吉の朝鮮出兵や南蛮文化にも着目して考察する。	・定期考査・問題演習 ・発問評価 ・授業態度 関心・意欲・知識・理解	1
	幕藩体制の確立 1 幕藩体制の成立	・幕藩体制の特質について、幕府と藩・朝廷・寺社との関係を踏まえて考察する。	・定期考査・問題演習 ・発問評価 ・授業態度 関心・意欲・知識・理解	2
	幕藩体制の確立 2 幕藩体制の成立	・初期外交から鎖国までの過程について、禁教徹底に伴う貿易統制の側面だけでなく、琉球・朝鮮・蝦夷地との交易など東アジアの動向と関連させて考察する。	・定期考査・問題演習 ・発問評価 ・授業態度 関心・意欲・知識・理解	1

	指導内容	科目〇〇の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
6 月	幕藩体制の確立 3 幕藩体制の成立	・初期外交から鎖国までの過程について、禁教徹底に伴う貿易統制の側面だけでなく、琉球・朝鮮・蝦夷地との交易など東アジアの動向と関連させて考察する。	・定期考査・問題演習 ・発問評価 ・授業態度 関心・意欲・知識・理解	5
	幕藩体制の確立 4 幕藩社会の構造	幕藩体制下の支配体制、封建的身分秩序の形成、経済的基盤などを踏まえて考察する。	・定期考査・問題演習 ・発問評価 ・授業態度 関心・意欲・知識・理解	5

	指導内容	科目〇〇の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
7 月	幕藩体制の展開 1 幕政の安定	・文治政治への転換から元禄時代・正徳の政治を取り上げ、幕政の安定過程を考察する。	・定期考査・問題演習 ・発問評価 ・授業態度 関心・意欲・知識・理解	4

	指導内容	科目〇〇の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
8 月				

	指導内容	科目〇〇の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
9 月	幕藩体制の展開 2 経済の発展	・農業技術の進歩に伴う農業生産の進展、産業の発展と多様化、交通の整備や貨幣・金融制度の確立による商品経済・流通の発達、三都の発達に見える都市の経済的繁栄に着目して、諸産業の展開を考察する。	・定期考査・問題演習 ・発問評価 ・授業態度 関心・意欲・知識・理解	6
	幕藩体制の展開 3 元禄文化	・経済の発展と関連して町人文化が形成されたことについて、町人の社会的台頭や幕藩体制の安定と関連させて利理解する。	・定期考査・問題演習 ・発問評価 ・授業態度 関心・意欲・知識・理解	4

	指導内容	科目〇〇の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
10 月	幕藩体制の動揺 1 幕政の改革	・幕府・諸般の経済的窮乏、百姓一揆・打ちこわしの頻発などに着目して、享保の改革や田沼時代の諸政策の意義について考察する。	・定期考査・問題演習 ・発問評価 ・授業態度 関心・意欲・知識・理解	4
	幕藩体制の動揺 2 宝暦・天明期の文化	・江戸中期に確立した洋学や国学、新たな形で展開する文学・芸能・美術について、幕藩体制の動揺と関連づけて考察する。	・定期考査・問題演習 ・発問評価 ・授業態度 関心・意欲・知識・理解	4

	指導内容	科目〇〇の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
11 月	幕藩体制の動揺 3 幕府の衰退と近代への道	・列強の接近に伴う諸事件による鎖国政策への批判や寛政の改革・文政時代・天保の改革における失政を踏まえて、幕府の衰退を理解する。	・定期考査・問題演習 ・発問評価 ・授業態度 関心・意欲・知識・理解	5
	幕藩体制の動揺 4 化政文化	・学問・思想・教育・文学・美術・生活文化の新たな展開に着目し、江戸と地方の文化的交流について理解する。	・定期考査・問題演習 ・発問評価 ・授業態度 関心・意欲・知識・理解	5

	指導内容	科目〇〇の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
12 月	入試問題演習 / 大学等入試問題の演習	大学等の入試に対応できる学力を、問題演習を通じて習得させる。	<ul style="list-style-type: none"> ・定期考査・問題演習 ・発問評価 ・授業態度 関心・意欲・知識・理解 	4

	指導内容	科目〇〇の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
1 月	入試問題演習 / 大学等入試問題の演習	大学等の入試に対応できる学力を、問題演習を通じて習得させる。	<ul style="list-style-type: none"> ・定期考査・問題演習 ・発問評価 ・授業態度 関心・意欲・知識・理解 	8

	指導内容	科目〇〇の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
2 月	入試問題演習 / 大学等入試問題の演習	大学等の入試に対応できる学力を、問題演習を通じて習得させる。	<ul style="list-style-type: none"> ・定期考査・問題演習 ・発問評価 ・授業態度 関心・意欲・知識・理解 	8

	指導内容	科目〇〇の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
3 月	入試問題演習 / 大学等入試問題の演習	大学等の入試に対応できる学力を、問題演習を通じて習得させる。	<ul style="list-style-type: none"> ・定期考査・問題演習 ・発問評価 ・授業態度 関心・意欲・知識・理解 	3

東京都立上野高等学校 令和4年度 教科（ 地理歴史 ） 科目（ 地理B ） 年間授業計画

教科：地理歴史 科目：地理B 単位数：4単位

対象学年組：第3学年1組～8組

教科担当者：畠山 哲哉

使用教科書：新詳地理B（帝国書院）・新詳高等地図（帝国書院）

使用教材：新編地理資料（とうほう）

	指導内容	科目〇〇の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
4 月	地理学習の基礎（1年地理Bの復習）	<ul style="list-style-type: none"> ・1年時の地理Bの授業内容を復習する。 ・地理的事象を再確認し、系統地理を概観する。 	授業への取り組み ワークシート 図表・資料の読み取り 定期テスト	5
	地理情報と地図 地図の活用と地域調査	<ul style="list-style-type: none"> ・地図情報の現状、地図にみる世界観の変遷、地図の種類と分類、等について概観し、理解を深めさせる。 ・地域調査の一連の方法を習得し、地域調査に必要な文献・資料による調査について理解を深め、手法や注意事項について理解する。 	授業への取り組み ワークシート 図表・資料の読み取り 定期テスト	5
	世界の地形（大地形）	<ul style="list-style-type: none"> ・世界の大地形について理解する。 ・基本的概念・地名・用語の理解から発展的理解まで網羅する。 	授業への取り組み ワークシート 図表・資料の読み取り 定期テスト	6

	指導内容	科目〇〇の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
5 月	世界の地形（大地形）	<ul style="list-style-type: none"> ・世界の大地形について理解する。 ・基本的概念・地名・用語の理解から発展的理解まで網羅する。 	授業への取り組み ワークシート 図表・資料の読み取り 定期テスト	5
	世界の地形（小地形）	<ul style="list-style-type: none"> ・世界の小地形について理解する。 ・特色ある地形の場所などを例示し、地誌学的内容の理解につなげる。 	授業への取り組み ワークシート 図表・資料の読み取り 定期テスト	5
	世界の気候	<ul style="list-style-type: none"> ・大気の大循環、ケッペンの気候区分について理解する。 ・土壌・植生についても気候区分との関連を中心に理解する。 	授業への取り組み ワークシート 図表・資料の読み取り 定期テスト	6

	指導内容	科目〇〇の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
6 月	世界の農業 世界の林業・水産業	<ul style="list-style-type: none"> ・ホイトルセーの農業区分を基に農業の分布・立地条件について考察する。 ・森林資源・水産資源の分布と資源保護の問題と関連させながら理解する。 	授業への取り組み ワークシート 図表・資料の読み取り 定期テスト	3
	世界の鉱産資源・エネルギー資源	<ul style="list-style-type: none"> ・地形の学習を踏まえて地下資源の分布を理解する。 	授業への取り組み ワークシート 図表・資料の読み取り 定期テスト	5
	世界の工業地域	<ul style="list-style-type: none"> ・ウェーバーの工業立地論を中心に工業立地を理解する。 ・先進国に近代工業が発達した理由を、自然条件・資源分布を考察しながら理解する。NIESやBRICSを中心に工業発展の新しいモデルについて理解する。 	授業への取り組み ワークシート 図表・資料の読み取り 定期テスト	4
	消費行動 村落・都市	<ul style="list-style-type: none"> ・消費・余暇活動を中心に第4次産業発展の現況を考察する。 ・村落・都市の立地・発達について歴史的変遷から理解を深める。 	授業への取り組み ワークシート 図表・資料の読み取り 定期テスト	4

	指導内容	科目〇〇の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
7 月	世界の人種・民族・国家	<ul style="list-style-type: none"> 世界の人々を分類する手段としての人種・民族とは何かについて理解し、なぜ紛争が絶えないのかといった現代の動向について考察する。 	授業への取り組み ワークシート 図表・資料の読み取り 定期テスト	8
	国家群 世界の交通・通信・貿易	<ul style="list-style-type: none"> 世界の国際関係の変化、世界と一体化などを各側面から説明・考察する。 	授業への取り組み ワークシート 図表・資料の読み取り 定期テスト	8

	指導内容	科目〇〇の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
8 月				

	指導内容	科目〇〇の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
9 月	地球的課題（人口・食料・都市（居住） ・環境・エネルギー・領土）	・世界の諸課題を一つ一つ取り上げ、問題点と解決への糸口を考察する。	授業への取り組み ワークシート 図表・資料の読み取り 定期テスト	5
	西ヨーロッパ地誌	・地形や気候は全体的に概観、宗教民族産業は各国別にまとめる。 ・西ヨーロッパ主要国の各国別産業は重要地名を挙げ、理解する。	授業への取り組み ワークシート 図表・資料の読み取り 定期テスト	5
	東ヨーロッパ地誌 旧ソ連地誌	・東ヨーロッパ・旧ソ連は、国の位置・民族・宗教などをおさえさせる。	授業への取り組み ワークシート 図表・資料の読み取り 定期テスト	3
	アフリカ地誌	・特色ある地域の中心国・都市を中心に各地域の地誌を概観する。	授業への取り組み ワークシート 図表・資料の読み取り 定期テスト	3

	指導内容	科目〇〇の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
10 月	北アフリカ、西アジア地誌	・特色ある地域の中心国・都市を中心に各地域の地誌を概観する。	授業への取り組み ワークシート 図表・資料の読み取り 定期テスト	5
	東南アジア、南アジア地誌	・国ごとに異なる宗教・生活様式等を理解する。	授業への取り組み ワークシート 図表・資料の読み取り 定期テスト	6
	東アジア地誌	・中国・朝鮮半島について詳しい統計資料・グラフ・マップを提示し、理解を深める。	授業への取り組み ワークシート 図表・資料の読み取り 定期テスト	5

	指導内容	科目〇〇の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
11 月	新大陸地誌 (オセアニア) 南極地誌 (南北アメリカ)	<ul style="list-style-type: none"> ・新大陸特有の諸課題（都市問題、企業的農業の弊害、民族問題等）への取り組み等を中心に、理解を深める。 ・アネクメーネについて理解を深める。 	授業への取り組み ワークシート 図表・資料の読み取り 定期テスト	8
	全体の復習	<ul style="list-style-type: none"> ・一年を通じて実施した授業内容が習得できているか、理解の達成度を確認・点検し、受験に備えさせる。 	授業への取り組み ワークシート 図表・資料の読み取り 定期テスト	8

	指導内容	科目〇〇の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
12 月	問題演習	<ul style="list-style-type: none"> ・センター試験等に向け、過去問中心に演習を実施し、自分の持つ知識を必要に応じて引き出す能力を身につける。 	授業への取り組み ワークシート 図表・資料の読み取り 定期テスト	8
		<ul style="list-style-type: none"> ・試験に向け、過去問中心に演習を実施し、自分の持つ知識を必要に応じて引き出す能力を身につける。 	授業への取り組み ワークシート 図表・資料の読み取り 定期テスト	8

	指導内容	科目〇〇の具体的な指導目標	評価の観点・方法	担当 時数
1 月	問題演習	<ul style="list-style-type: none"> ・センター試験等に向け、過去問中心に演習を実施し、自分の持つ知識を必要に応じて引き出す能力を身につける。 	授業への取り組み ワークシート 図表・資料の読み取り 定期テスト	8
		<ul style="list-style-type: none"> ・試験に向け、過去問中心に演習を実施し、自分の持つ知識を必要に応じて引き出す能力を身につける。 	授業への取り組み ワークシート 図表・資料の読み取り 定期テスト	4

	指導内容	科目〇〇の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
2 月	問題演習	・試験に向け、過去問中心に演習を実施し、自分の持つ知識を必要に応じて引き出す能力を身につける。	授業への取り組み ワークシート 図表・資料の読み取り 定期テスト	8

	指導内容	科目〇〇の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
3 月	問題演習	・試験に向け、過去問中心に演習を実施し、自分の持つ知識を必要に応じて引き出す能力を身につける。	授業への取り組み ワークシート 図表・資料の読み取り 定期テスト	8

東京都立上野高等学校 令和5年度 教科（ 公民 ） 科目（ 自選倫理 ） 年間授業計画

教科： 公民 科目： 自選倫理 単位数： 2単位

対象学年組： 第3学年 組～ 組

教科担当者： 石浦 昌之

使用教科書： 倫理（東京書籍）

使用教材： ベストセレクション 大学入試共通テスト2024倫理重要問題集（実教出版）、詳解倫理資料 新訂版（実教出版）

	指導内容	倫理の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
4 月	青年期の課題と自己形成 ・青年期の意義 ・青年期の課題と生き方	・自己がおかれた現在の状況をふまえ、人生における青年期の位置づけや特徴について考える。 ・青年期特有の課題であるモラトリアムとしての時期や、自我のめざめについて学ぶ。 ・青年期の発達課題であるアイデンティティの確立について理解を深め、自己実現の追求、自己理解の方法などについて学び、自己にとっての真の幸福や生きがいについて考える。	関・意・態 思・判・表 技 知・理	2
	人間としての自覚 ・人間とは何か	・人間の定義について考えようとして、パスカルの言葉を手掛かりに先人の思想を学ぶ意義について理解する。	関・意・態 思・判・表 技 知・理	2
	・ギリシア思想	・ギリシア思想の特徴を、古代ギリシアの政治・社会のあり方に関する基本的な歴史的知識とともに、神話的世界観と比較しながら理解し、自然哲学者、ソフィスト、ソクラテス、プラトン、アリストテレス、ヘレニズムの思想を中心に理解する。また、その思想の展開について学ぶ。	関・意・態 思・判・表 技 知・理	2
	・キリスト教 ・イスラーム	・古代ユダヤ教やキリスト教の成立と中世までの発展過程について、基本的な歴史的知識とともに理解させ、一神教や啓示宗教の特徴、イエスの言行、世界宗教としてのキリスト教の特徴などを中心に理解する。 ・イスラームの成立と発展過程について、イスラーム成立以前のアラビア社会のあり方などを含めた基本的な歴史的知識とともに理解し、その特徴や、ユダヤ教・キリスト教との共通点・相違点、現代社会への影響などを中心に理解する。	関・意・態 思・判・表 技 知・理	2

	指導内容	倫理の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
5 月	・仏教	・仏教の成立と発展過程について、仏教成立以前のインド社会のあり方などを含めた基本的な歴史的知識とともに理解し、ウパニシャッド哲学、ジャイナ教、ブッダの生涯と思想、上座部、大乘仏教、ヒンドゥー教を中心にその特徴について理解する。	関・意・態 思・判・表 技・知・理 定期試験、観察	2
	・中国思想	・中国思想の特徴を、古代中国の政治・社会のあり方に関する基本的な歴史的知識とともに理解し、諸子百家の思想を、特に儒家思想と老荘思想を中心に理解する。また、それらの思想の展開について学ぶ。	関・意・態 思・判・表 技・知・理 定期試験、観察	4

	指導内容	倫理の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
6 月	日本人としての自覚 ・日本の仏教思想	・我が国における仏教の受容について、聖徳太子による仏教導入、国家仏教の成立、日本独自の仏教の発展、民衆の暮らしと仏教のかかわりなどについて知る。 ・平安仏教における最澄と空海の思想の相違や、鎌倉新仏教における自力と他力の信仰の相違などに着目して、我が国で独自に発展した仏教の各宗派の特徴的な考え方を理解する。	関・意・態 思・判・表 技・知・理 定期試験、観察	2
	日本人としての自覚 ・儒教の受容と朱子学 ・日本陽明学 ・日本的儒学の形成 ・民衆の思想	・仏教とともに大陸から伝来した儒教は、江戸時代になると幕藩体制を支える方向として重用され、封建的な身分秩序を思想的に根拠付ける役割を果たしてきたことを知る。 ・江戸の官学としての朱子学の考え方を理解するとともに、それに対する陽明学や古学、古文辞学による批判を踏まえて、我が国で独自に発展した儒学の特徴について理解する。 ・江戶時代の武士階級における儒学の定着と発展に對する形で、町人や農民に広がった新たな考え方として江戸時代に発展した国学の成り立ちについて知る。	関・意・態 思・判・表 技・知・理 定期試験、観察	2
	・国学の形成 ・幕末の思想	・我が国における国学の発展について、賀茂真淵による万葉集の研究や本居宣長による古事記の研究を中心に、「もののあはれ」や「真心」を重視した人間の在り方生き方について理解する。	関・意・態 思・判・表 技・知・理 定期試験、観察	2
	・西洋思想の受容と展開	・我が国における近代化の特徴について、西洋文化の受容という観点から、福沢諭吉の「実学」、内村鑑三の「二つのJ」などの考え方について理解する。 ・新渡戸稲造の「武士道」や夏目漱石の「自己本位」の考え方を事例として、国際社会に生きる日本人としての在り方や日本人としてのアイデンティティについて説明できる。	関・意・態 思・判・表 技 知・理	2

	指導内容	倫理の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
7 月	現代に生きる人間の倫理 ・民主社会の形成	・ホッブズ、ロック、ルソーの三つの社会契約説について、国家（政府）の成り立ちや個人の権利についての考え方の相違に着目し、社会と個人のかかわりに焦点を当てて理解する。	関・意・態 思・判・表、知・理 定期試験、観察	4

	指導内容	倫理の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
8 月				

	指導内容	倫理の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
9 月	・人格の尊厳	・ルネサンスや宗教改革を先導した人々の考え方や、モリス、カントの思想等を具体的に例示して、近代的な個人を特徴付ける自由に対する意識及び人間の尊厳について説明できる。	関・意・態 思・判・表、知・理 定期試験、観察	4
	・個人と社会の調和	・ベンサムや J.S.ミルが功利主義の考え方を提唱し、「最大多数の最大幸福」を追求することで市民社会の諸矛盾を解決しようとしたことを理解する。	関・意・態 思・判・表、知・理 定期試験、観察	4

	指導内容	倫理の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
10 月	<ul style="list-style-type: none"> ・社会の進歩と改善 ・社会の変革 	<ul style="list-style-type: none"> ・ヘーゲルやマルクス、功利主義の思想家などが、近代市民社会の諸矛盾を解決するために打ち立てた思想や考え方について、当時の社会状況を踏まえて説明できる。 	関・意・態 思・判・表、知・理 定期試験、観察	4
	<ul style="list-style-type: none"> ・主体性の自覚 	<ul style="list-style-type: none"> ・サルトルのアンガージュマン（社会参加）の考え方などを援用し、積極的な社会とのかかわりの中で人間は自己の在り方を選択していくということを説明できる。 	関・意・態 思・判・表、知・理 定期試験、観察	4

	指導内容	倫理の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
11 月	・理性の深層への反省	・人間や社会のあり方の急激な変化による近代的な理性への問い直しとして、実存哲学、フランクフルト学派、構造主義、分析哲学、ポスト構造主義など現代思想の人間観を理解し、自己の生き方・あり方や望ましい社会のあり方について考える。	関・意・態 思・判・表、知・理 定期試験、観察	4
	・現代の課題を考える	・今日の生命や死、医療の問題などについて理解を深め、よりよい生き方や、よりよくともに在る社会について考えさせる。	関・意・態 思・判・表、知・理 定期試験、観察	4

	指導内容	倫理の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
12 月	総合学習	・今までの学習を踏まえ、大学入学共通テストや私大入試に対応できる学力を身に付ける。	関・意・態 思・判・表、知・理 定期試験、観察	6

	指導内容	倫理の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
1 月	総合学習	・今までの学習を踏まえ、大学入学共通テストや私大入試に対応できる学力を身に付ける。	関・意・態 思・判・表 技、知・理 定期試験、観察	8

	指導内容	倫理の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
2 月	総合学習	・今までの学習を踏まえ、大学入学共通テストや私大入試に対応できる学力を身に付ける。	関・意・態 思・判・表 技、知・理 定期試験、観察	8

	指導内容	倫理の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
3 月	総合学習	・今までの学習を踏まえ、大学入学共通テストや私大入試に対応できる学力を身に付ける。	関・意・態 思・判・表 技、知・理 定期試験、観察	6

東京都立上野高等学校 令和元年度 教科（公民科）科目（必修 政治・経済）年間授業計画

教科：公民科 科目：必修 政治・経済 単位数：2単位

対象学年組：第3学年1組～8組

教科担当者：1～5組 7組 三井 肇 6・8組 伊藤 博一

使用教科書：高等学校 改訂版 政治・経済 第一学習社)

使用教材：2023 新政治・経済資料 三訂版 実教出版

	指導内容	科目 必修 政治・経済○の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
4 月	政治と法の機能	政治とは何か 権力の正統性 正義論の考察 憲法の最高法規性について理解する 国家の三要素を確認し時事問題を考察する 法の正義と道徳の正義	発問評価 授業態度 定期考査	4
	人権保障と法の支配	国家観の変遷と人権思想 資本主義経済の発展と国家観の変遷を人権思想の発展を関連させて理解する。	発問評価 授業態度 定期考査	2

	指導内容	科目 必修 政治・経済○の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
5 月	人権保障と法の支配	人の支配から法の支配への歴史的流れを各種人権宣言等のあたり思想的に理解する。社会契約 説の理解と思想家別の考察	発問評価 授業態度 定期考査	4
		人権の国際的広がり 代表的な人権条約についての理解 中間考査と復習	発問評価 定期考査	4

	指導内容	科目 必修 政治・経済○の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
6 月	議会制民主主義と世界の政治体制	民主主義の基本原則 議院内閣制 大統領制 その特徴と相違	発問評価 授業態度 定期考査	4
	日本国憲法の基本原則	大日本帝国憲法の歩み 基本原則と歴史的考察 日本国憲法の成立と基本理念	発問評価 授業態度 定期考査	4

	指導内容	科目 必修 政治・経済○の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
7 月	期末考査とまとめ		発問評価 授業態度 定期考査	2
	基本的人権の保障と 新しい人権	法の下での平等について憲法第 1 4 条の規定を理解し現実の差別問題を考察する	発問評価 授業態度 定期考査	4

	指導内容	科目 必修 政治・経済○の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
8 月				

	指導内容	科目 必修 政治・経済○の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
9 月	基本的人権の保障と 新しい人権	自由権（精神の自由 人身の自由 経済の自由）について憲法の規定を判例学習で理解を深める	発問評価 授業態度 定期考査	4
		社会権思想 とりわけ福祉・教育・労働の現実的な問題を考察する	発問評価 定期考査	3
		参政権と請求権 判例学習を含め考察する	発問評価 定期考査	1

	指導内容	科目 必修 政治・経済○の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
10 月	基本的人権の保障と 新しい人権	憲法の明文規定はないが社会の発展とともに広がる「新しい人権」について、現実の社会の動きを関連させて考察する	発問評価 定期考査	授業態度 2
	国会の組織と立法	国会の機能について理解する	発問評価 定期考査	授業態度 1
	内閣の機能と行政 司法制度	議院内閣制について正しく理解する 行政機構の仕組みと問題点について考える 司 法制度改革の流れについて理解する	発問評価 定期考査	授業態度 3
	中間考査			1
	政党政治と選挙制度	選挙制度について理解する 18歳投票権について考える	発問評価 定期考査	授業態度 1

	指導内容	科目 必修 政治・経済○の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
11 月	政党政治と選挙制度	戦後政党政治史を概観する 特に今日の政党政治の在り方と関連して考察する	発問評価 定期考査	授業態度 2
	政党政治と選挙制度	世論とマスコミについて現実の問題と関連させ考察する	発問評価 定期考査	授業態度 1
	平和主義と自衛隊	憲法第9条の理念と防衛政策・原則について理解する。日米安保条約とその変容について考察する。	発問評価 定期考査	授業態度 3

	指導内容	科目 必修 政治・経済○の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
12 月	市場原理 国民経済 貿易	市場機構に働きについて理解する。金融と財政の機能について理解をする。今日の金融政策や国家財政の課題について考察する。あわせて貿易論の基礎と為替について理解する。	発問評価 授業態度 定期考査	6
	期末考査とまとめ			1
	国際社会の特質	国際社会の成り立ちと基本的構造について理解する 今日の国連の機能について考察する	発問評価 定期考査 授業態度	2

	指導内容	科目 必修 政治・経済○の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
1 月	センター試験対策	向けて弱点と思われる分野の問題演習を行う	発問評価 授業態度 定期考査	3
	私大対策 小論文 国公立2次対策	生徒の受験コースに応じて個別指導をおこなう		3

	指導内容	科目 必修 政治・経済○の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
2 月	私大対策 小論文 国公立2次対策	生徒の受験コースに応じて個別指導をおこなう		7

	指導内容	科目 必修 政治・経済○の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
3 月	私大対策 小論文 国公立2次対策	生徒の受験コースに応じて個別指導をおこなう		6

東京都立上野高等学校 令和元年度 教科（公民科）科目（自選 政治・経済） 年間授業計画

教科：公民 科目：自選 政治・経済 単位数：2単位

対象学年組：第3学年1組～8組

教科担当者：三井 肇

使用教科書：高等学校改訂版 政治・経済 第一学習社)

使用教材：2023 新政治・経済資料 三訂版 実教出版

	指導内容	科目 自選 政治・経済○の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
4 月	経済主体と経済活動	経済の3つの主体・貨幣制度を理解する	発問評価 授業態度 定期考査	2
	市場経済の機能と限界	市場機能を理解し、実際の事例について考察する 市場機能の限界である「市場の失敗」について理解する	発問評価 授業態度 定期考査	2
	経済社会の発展	資本主義経済の成立から独占資本主義・帝国主義の時代を考察する 世界恐慌以降の修正資本主義の理論を理解し、国際経済史を関連させ考える	発問評価 授業態度 定期考査	4

	指導内容	科目 自選 政治・経済○の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
5 月	経済社会の発展	ケインズ理論 マネタリストの思想を理解する 「新自由主義」の時代的考察をする	発問評価 授業態度 定期考査	3
	経済社会の発展	社会主義経済の思想と歴史を理解する	発問評価 授業態度 定期考査	2
	企業の仕組みと今日	株式会社の仕組み 今日の企業形態の変容 企業の社会的責任について考える	発問評価 授業態度 定期考査	2
	中間考査			1

	指導内容	科目 自選 政治・経済○の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
6 月	経済成長と景気変動	GDPなどの経済指標を理解する 景気変動と経済成長について理論的に理解し、現実の動きに対して考察する	発問評価 授業態度 定期考査	4
	財政の仕組みと働き	国家財政の課題と現状について理解し、将来への考察を試みる	発問評価 授業態度 定期考査	4
	金融の仕組みと働き	金融政策の実例的な例を考察する	発問評価 授業態度 定期考査	2

	指導内容	科目 自選 政治・経済○の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
7 月	期末考査と復習			2
	金融の国際化	金融の自由化 グローバル化の流れを理解し、現実の問題点を考察する	発問評価 授業態度 定期考査	2
	物価の動き	インフレーション デフレーションについて理論的に理解する	発問評価 授業態度 定期考査	1

	指導内容	科目 自選 政治・経済○の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
8 月				

	指導内容	科目 自選 政治・経済○の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
9 月	戦後経済史	戦後経済の民主化政策から高度経済成長の終焉までを概観する	発問評価 授業態度 定期考査	2
		石油ショックからバブル期をはさみ、今日の経済状況まで考える	発問評価 授業態度 定期考査	3
	中小企業	中小企業の現状について理解する	発問評価 授業態度 定期考査	1
	農業問題	日本の農政の変遷を理解し、今日の自由化等の問題を考察する	発問評価 授業態度 定期考査	4

	指導内容	科目 自選 政治・経済○の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
	消費者問題	消費者問題の現状を考察し、主な関連法を理解する	発問評価 授業態度 定期考査	1
	労働問題	労働基本権やさまざまな労働法制について理解する	発問評価 授業態度 定期考査	4
10 月	中間考査と復習			2
		現代社会におけるさまざまな労働問題を考える	発問評価 授業態度 定期考査	1

	指導内容	科目 自選 政治・経済○の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
	社会保障問題	社会保障の理念と歴史、我が国の社会保険制度について理解する 少子高齢化社会における我が国の社会保障の現状を将来について考察する	発問評価 授業態度 定期考査	4
	国際経済の基本	外国為替の仕組みを中心に理解する	発問評価 授業態度 定期考査	2
11 月	国際収支と国際経済の動き	経済のグローバル化と新しい国際収支の考え方を理解する IMF・GATT体制の歴史を概観し、今日の地域経済統合などの流れについて考察する	発問評価 授業態度 定期考査	4

	指導内容	科目 自選 政治・経済○の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
	期末考査と復習			2
	地方自治	地方自治制度と今日の課題について考える	発問評価 授業態度 定期考査	2
12 月	国際社会	国際社会の構造と国連の役割について理解する 代表的な地域紛争の要因などについて理解する	発問評価 授業態度 定期考査	2

	指導内容	科目 自選 政治・経済○の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
1 月	公害と地球環境問題	公害の歴史と法制度、地球環境問題の考察と国際会議の流れを理解する	発問評価 授業態度 定期考査	4
	センター試験対策	センター試験直前演習を行う		1
	私大対策 小論文 国公立2次対策	生徒のニーズに応じて展開する		4

	指導内容	科目 自選 政治・経済○の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
2 月	私大対策 小論文 国公立2次対策	生徒のニーズに応じて展開する		3

	指導内容	科目 自選 政治・経済○の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
3 月	私大対策 小論文 国公立2次対策	生徒のニーズに応じて展開する		1

東京都立上野高等学校 令和5年度 教科（ 数学 ） 科目（ 数学Ⅰ ） 年間授業計画

教科：数学 科目：理系数学Ⅰ 対象：（第3学年1組，2組，3組） 単位数： 2単位

対象学年組：第3学年 1組～3組

教科担当者：（1組：上野）（2組：松重）（3組：蛭牟田）

使用教科書：高等学校 数学Ⅰ（数研出版）

使用教材：改訂版シニア数学演習Ⅰ・Ⅱ・A・B受験編（数研出版）、クリアー数学演習Ⅰ・Ⅱ・A・B受験編（数研出版）

	指導内容	科目数学Ⅰの具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
4 月	シニア 第5章 場合の数と確率	・シニアの「A問題」、「B問題」の問題を解けるようにする。	知識・理解 数学的な技能 見方・考え方 提出物,テスト	2
	シニア 第6章 図形の性質	・シニアの「A問題」、「B問題」の問題を解けるようにする。	知識・理解 数学的な技能 見方・考え方 提出物,テスト	2
	シニア 第7章 整数の性質	・シニアの「A問題」、「B問題」の問題を解けるようにする。	知識・理解 数学的な技能 見方・考え方 提出物,テスト	2

	指導内容	科目数学 I の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
5 月	シニア 第1章 数と式 シニア 第2章 二次関数	・シニアの「A問題」、「B問題」の問題を解けるようにする。	知識・理解 数学的な技能 見方・考え方 提出物,テスト	2
	シニア 第3章 図形と計量	・シニアの「A問題」、「B問題」の問題を解けるようにする。	知識・理解 数学的な技能 見方・考え方 提出物,テスト	2
	シニア 第4章 データの分析	・シニアの「A問題」、「B問題」の問題を解けるようにする。	知識・理解 数学的な技能 見方・考え方 提出物,テスト	2

	指導内容	科目数学 I の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
6 月	シニア 第8章 式と証明	・シニアの「A問題」、「B問題」の問題を解けるようにする。	知識・理解 数学的な技能 見方・考え方 提出物,テスト	2
	シニア 第9章 複素数と方程式	・シニアの「A問題」、「B問題」の問題を解けるようにする。	知識・理解 数学的な技能 見方・考え方 提出物,テスト	2
	シニア 第10章 図形と方程式	・シニアの「A問題」、「B問題」の問題を解けるようにする。	知識・理解 数学的な技能 見方・考え方 提出物,テスト	2
	シニア 第11章 三角関数	・シニアの「A問題」、「B問題」の問題を解けるようにする。	知識・理解 数学的な技能 見方・考え方 提出物,テスト	2

	指導内容	科目数学 I の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
7 月	シニア 第12章 指数関数・対数関数	・シニアの「A問題」、「B問題」の問題を解けるようにする。	知識・理解 数学的な技能 見方・考え方 提出物,テスト	4
	シニア 第13章 微分法・積分法	・シニアの「A問題」、「B問題」の問題を解けるようにする。	知識・理解 数学的な技能 見方・考え方 提出物,テスト	2

	指導内容	科目数学 I の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
8 月				

	指導内容	科目数学 I の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
9 月	シニア 第14章 ベクトル	<ul style="list-style-type: none"> 「A問題」「B問題」を解けるようにする。 	知識・理解 数学的な技能 見方・考え方 提出物,テスト	4
	シニア 第15章 数列	<ul style="list-style-type: none"> 「A問題」「B問題」を解けるようにする。 	知識・理解 数学的な技能 見方・考え方 提出物,テスト	2
	クリア I 数と式 クリア II 関数と方程式・不等式	<ul style="list-style-type: none"> クリアの「Set Up」の問題が解けるようにする。 	知識・理解 数学的な技能 見方・考え方 提出物,テスト	2

	指導内容	科目数学 I の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
10 月	クリア III 式と証明 クリア IV 整数の性質	・クリアの「Set Up」の問題が解けるようにする。	知識・理解 数学的な技能 見方・考え方 提出物,テスト	4
	クリア V 場合の数,確率	・クリアの「Set Up」の問題が解けるようにする。	知識・理解 数学的な技能 見方・考え方 提出物,テスト	4
	クリア VI 図形の性質 クリア VII 図形と式	・クリアの「Set Up」の問題が解けるようにする。	知識・理解 数学的な技能 見方・考え方 提出物,テスト	4
	クリア VIII 三角比 三角関数 クリア IX 指数関数・対数関数	・クリアの「Set Up」の問題が解けるようにする。	知識・理解 数学的な技能 見方・考え方 提出物,テスト	4

	指導内容	科目数学 I の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
11 月	クリア X 微分法	・クリアの「Set Up」の問題が解けるようにする。	知識・理解 数学的な技能 見方・考え方 提出物,テスト	2
	クリア 11 ベクトル	・クリアの「Set Up」の問題が解けるようにする。	知識・理解 数学的な技能 見方・考え方 提出物,テスト	2
	クリア 12 数列	・クリアの「Set Up」の問題が解けるようにする。	知識・理解 数学的な技能 見方・考え方 提出物,テスト	2
	クリア 13 データの分析	・クリアの「Set Up」の問題が解けるようにする。	知識・理解 数学的な技能 見方・考え方 提出物,テスト	2

	指導内容	科目数学 I の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
12 月	数学 I の総合演習	・「数学 I のまとめ」の問題，センター・2次レベルの実践的問題を解けるようにする。	知識・理解 数学的な技能 見方・考え方 提出物,テスト	7

	指導内容	科目数学 I の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
1 月	数学 I の総合演習	・「数学 I のまとめ」の問題，センター・2次レベルの実践的問題を解けるようにする。	知識・理解 数学的な技能 見方・考え方 提出物,テスト	6

	指導内容	科目数学 I の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
2 月	数学 I の総合演習	・「数学 I のまとめ」の問題，センター・2 次レベルの実践的問題を解けるようにする。	知識・理解 数学的な技能 見方・考え方 提出物,テスト	6

	指導内容	科目数学 I の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
3 月	数学 I の総合演習	・「数学 I のまとめ」の問題，センター・2 次レベルの実践的問題を解けるようにする。	知識・理解 数学的な技能 見方・考え方 提出物,テスト	1

東京都立上野高等学校 令和5年度 教科（ 数学 ） 科目（ 理系数学Ⅱ ） 年間授業計画

教科：数学 科目：数学Ⅱ 単位数： 4単位

対象学年組： 第3学年 1組～3組

教科担当者：（1組：本間）（2組：蛭牟田）（3組：上野）

使用教科書： 高等学校 数学Ⅱ （数研出版）

使用教材： 改訂版シニア数学演習Ⅰ・Ⅱ・A・B受験編（数研出版）、クリアー数学演習Ⅰ・Ⅱ・A・B受験編（数研出版）

	指導内容	科目数学Ⅱの具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
4 月	シニア 第5章 場合の数と確率	・シニアの「A問題」、「B問題」の問題を解けるようにする。	知識・理解 数学的な技能 見方・考え方 提出物,テスト	4
	シニア 第6章 図形の性質	・シニアの「A問題」、「B問題」の問題を解けるようにする。	知識・理解 数学的な技能 見方・考え方 提出物,テスト	4
	シニア 第7章 整数の性質	・シニアの「A問題」、「B問題」の問題を解けるようにする。	知識・理解 数学的な技能 見方・考え方 提出物,テスト	4

	指導内容	科目数学Ⅱの具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
5 月	シニア 第1章 数と式 シニア 第2章 二次関数	・シニアの「A問題」、「B問題」の問題を解けるようにする。	知識・理解 数学的な技能 見方・考え方 提出物,テスト	4
	シニア 第3章 図形と計量	・シニアの「A問題」、「B問題」の問題を解けるようにする。	知識・理解 数学的な技能 見方・考え方 提出物,テスト	4
	シニア 第4章 データの分析	・シニアの「A問題」、「B問題」の問題を解けるようにする。	知識・理解 数学的な技能 見方・考え方 提出物,テスト	4

	指導内容	科目数学Ⅱの具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
6 月	シニア 第8章 式と証明	・シニアの「A問題」、「B問題」の問題を解けるようにする。	知識・理解 数学的な技能 見方・考え方 提出物,テスト	4
	シニア 第9章 複素数と方程式	・シニアの「A問題」、「B問題」の問題を解けるようにする。	知識・理解 数学的な技能 見方・考え方 提出物,テスト	4
	シニア 第10章 図形と方程式	・シニアの「A問題」、「B問題」の問題を解けるようにする。	知識・理解 数学的な技能 見方・考え方 提出物,テスト	4
	シニア 第11章 三角関数	・シニアの「A問題」、「B問題」の問題を解けるようにする。	知識・理解 数学的な技能 見方・考え方 提出物,テスト	4

	指導内容	科目数学Ⅱの具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
7 月	シニア 第12章 指数関数・対数関数	・シニアの「A問題」、「B問題」の問題を解けるようにする。	知識・理解 数学的な技能 見方・考え方 提出物,テスト	4
	シニア 第13章 微分法・積分法	・シニアの「A問題」、「B問題」の問題を解けるようにする。	知識・理解 数学的な技能 見方・考え方 提出物,テスト	8

	指導内容	科目数学Ⅱの具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
8 月				

	指導内容	科目数学Ⅱの具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
9 月	シニア 第14章 ベクトル	<ul style="list-style-type: none"> 「A問題」「B問題」を解けるようにする。 	知識・理解 数学的な技能 見方・考え方 提出物,テスト	4
	シニア 第15章 数列	<ul style="list-style-type: none"> 「A問題」「B問題」を解けるようにする。 	知識・理解 数学的な技能 見方・考え方 提出物,テスト	4
	クリア I 数と式 クリア II 関数と方程式・不等式	<ul style="list-style-type: none"> クリアの「Set Up」の問題が解けるようにする。 	知識・理解 数学的な技能 見方・考え方 提出物,テスト	4

	指導内容	科目数学Ⅱの具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
10 月	クリア III 式と証明 クリア IV 整数の性質	・クリアの「Set Up」の問題が解けるようにする。	知識・理解 数学的な技能 見方・考え方 提出物,テスト	6
	クリア V 場合の数,確率	・クリアの「Set Up」の問題が解けるようにする。	知識・理解 数学的な技能 見方・考え方 提出物,テスト	6
	クリア VI 図形の性質 クリア VII 図形と式	・クリアの「Set Up」の問題が解けるようにする。	知識・理解 数学的な技能 見方・考え方 提出物,テスト	6
	クリア VIII 三角比 三角関数 クリア IX 指数関数・対数関数	・クリアの「Set Up」の問題が解けるようにする。	知識・理解 数学的な技能 見方・考え方 提出物,テスト	6

	指導内容	科目数学Ⅱの具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
11 月	クリア X 微分法	・クリアの「Set Up」の問題が解けるようにする。	知識・理解 数学的な技能 見方・考え方 提出物,テスト	6
	クリア 11 ベクトル	・クリアの「Set Up」の問題が解けるようにする。	知識・理解 数学的な技能 見方・考え方 提出物,テスト	6
	クリア 12 数列	・クリアの「Set Up」の問題が解けるようにする。	知識・理解 数学的な技能 見方・考え方 提出物,テスト	6
	クリア 13 データの分析	・クリアの「Set Up」の問題が解けるようにする。	知識・理解 数学的な技能 見方・考え方 提出物,テスト	6

	指導内容	科目数学Ⅱの具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
12 月	数学Ⅱの総合演習	・「数学Ⅱのまとめ」の問題，共通テスト・2次レベルの実践的問題を解けるようにする。	知識・理解 数学的な技能 見方・考え方 提出物,テスト	13

	指導内容	科目数学Ⅱの具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
1 月	数学Ⅱの総合演習	・「数学Ⅱのまとめ」の問題，共通テスト・2次レベルの実践的問題を解けるようにする。	知識・理解 数学的な技能 見方・考え方 提出物,テスト	12

	指導内容	科目数学Ⅱの具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
2 月	数学Ⅱの総合演習	・「数学Ⅱのまとめ」の問題，共通テスト・2次レベルの実践的問題を解けるようにする。	知識・理解 数学的な技能 見方・考え方 提出物,テスト	14

	指導内容	科目数学Ⅱの具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
3 月	数学Ⅱの総合演習	・「数学Ⅱのまとめ」の問題，共通テスト・2次レベルの実践的問題を解けるようにする。	知識・理解 数学的な技能 見方・考え方 提出物,テスト	5

東京都立上野高等学校 令和5年度 教科（ 数学 ） 科目（ 数学Ⅲ ） 年間授業計画

教科：数学 科目：数学Ⅲ 単位数： 6単位

対象学年組： 第3学年1組2組3組

教科担当者： 上野、蛭牟田、本間

使用教科書：高等学校 数学Ⅲ（数研出版）

使用教材： 4プロセス数学Ⅲ（数研出版）、ベーシックスタイル数学演習Ⅲ（数研出版）

	指導内容	科目数学Ⅲの具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
4 月	5章 微分法	・「数学Ⅱ」で学習した微分法をもとに、さらに関数の種類を増やして理解を深める。	知識・理解 数学的な技能 見方・考え方 提出物,テスト	22
	6章 微分法の応用	・接線, 法線を理解する。	知識・理解 数学的な技能 見方・考え方 提出物,テスト	6

	指導内容	科目数学Ⅲの具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
5 月	6章 微分法の応用	<ul style="list-style-type: none"> ・いろいろな関数のグラフの描き方を理解する。 ・いろいろな関数の最大値・最小値を理解する。 	知識・理解 数学的な技能 見方・考え方 提出物,テスト	24

	指導内容	科目数学Ⅲの具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
6 月	7章 積分とその応用	<ul style="list-style-type: none"> ・「数学Ⅱ」で学習した積分法をもとに、さらに関数の種類を増やして理解を深める。 ・積分を用いて様々な図形や立体の面積や体積を求めることができる。 	知識・理解 数学的な技能 見方・考え方 提出物,テスト	24

	指導内容	科目数学Ⅲの具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
7 月	7章 積分とその応用	・積分法の応用を理解する。	知識・理解 数学的な技能 見方・考え方 提出物,テスト	20

	指導内容	科目数学Ⅲの具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
8 月				

	指導内容	科目数学Ⅲの具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
9 月	1章 複素数平面	<ul style="list-style-type: none"> ・複素数平面を理解する。 ・複素数の極形式を理解する。 ・ド・モアブルの定理を理解する。 	知識・理解 数学的な技能 見方・考え方 提出物,テスト	24

	指導内容	科目数学Ⅲの具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
10 月	2章 式と曲線	<ul style="list-style-type: none"> ・放物線, 楕円, 双曲線を理解する。 ・媒介変数表示、極座標、極形式を理解する。 	知識・理解 数学的な技能 見方・考え方 提出物, テスト	24

	指導内容	科目数学Ⅲの具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
11 月	総合演習	・大学入試問題の過去問等が解けるようになる。	知識・理解 数学的な技能 見方・考え方 提出物,テスト	24

	指導内容	科目数学Ⅲの具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
12 月	総合演習	・大学入試問題の過去問等が解けるようになる。	知識・理解 数学的な技能 見方・考え方 提出物,テスト	20

	指導内容	科目数学Ⅲの具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
1 月	総合演習	・大学入試問題の過去問等が解けるようになる。	知識・理解 数学的な技能 見方・考え方 提出物,テスト	18

	指導内容	科目数学Ⅲの具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
2 月	総合演習	・大学入試問題の過去問等が解けるようになる。	知識・理解 数学的な技能 見方・考え方 提出物,テスト	18

	指導内容	科目数学Ⅲの具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
3 月	総合演習	・大学入試問題の過去問等が解けるようになる。	知識・理解 数学的な技能 見方・考え方 提出物,テスト	10

東京都立上野高等学校 令和5年度 教科（数学）科目（文系必選・数学A） 年間授業計画

教科：（数学）科 目：（文系必選・数学I） 単位数： 2単位

対象学年組： 第3学年選択者

教科担当者：松重・上野

使用教科書：数学I（数研出版）

使用教材：最新版 大学入学共通テスト対策 ニューステージ数学演習I・A+II・B 受験編（数研出版）三訂版 シニア 数学演習I・II・A・B（受験編）（数研出版）

	指導内容	科目：文系必選・数学Iの具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
4 月	式の計算・1次不等式	基礎を充実して、応用力をつける。 公式を活用させ計算力をつけさせる。 応用力を養い、高度な問題に対応する力をつけさせる。	知識・理解 数学的な技能 見方・考え方 提出物 テスト	4
	集合・命題と論証・2次関数	基礎を充実して、応用力をつける。 公式を活用させ計算力をつけさせる。 応用力を養い、高度な問題に対応する力をつけさせる。	知識・理解 数学的な技能 見方・考え方 提出物 テスト	4

	指導内容	科目：文系必選・数学 I の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
5 月	2次関数の最大と最小・2次方程式と2次不等式	基礎を充実して、応用力をつける。 公式を活用させ計算力をつけさせる。 応用力を養い、高度な問題に対応する力をつけさせる。	知識・理解 数学的な技能 見方・考え方 提出物 テスト	2
	三角比の基本・三角比と図形	式の計算公式や使い方・集合の基礎的な考え方の基礎を固め、応用力をつける。 公式を活用し、計算力をつける。	知識・理解 数学的な技能 見方・考え方 提出物 テスト	2
	データの代表値と散らばり・データの相関	基礎を充実して、応用力をつける。 公式を活用させ計算力をつけさせる。 応用力を養い、高度な問題に対応する力をつけさせる。	知識・理解 数学的な技能 見方・考え方 提出物 テスト	2

	指導内容	科目：文系必選・数学 I の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
6 月	場合の数と確率	基礎を充実して、応用力をつける。 公式を活用させ計算力をつけさせる。 応用力を養い、高度な問題に対応する力をつけさせる。	知識・理解 数学的な技能 見方・考え方 提出物 テスト	4
	平面図形	基礎を充実して、応用力をつける。 公式を活用させ計算力をつけさせる。 応用力を養い、高度な問題に対応する力をつけさせる。	知識・理解 数学的な技能 見方・考え方 提出物 テスト	6
	整数の性質	基礎を充実して、応用力をつける。 公式を活用させ計算力をつけさせる。 応用力を養い、高度な問題に対応する力をつけさせる。	知識・理解 数学的な技能 見方・考え方 提出物 テスト	4

	指導内容	科目：文系必選・数学 I の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
7 月	データの代表値と散らばり・データの相関・場合の数と順列	基礎を充実して、応用力をつける。 公式を活用させ計算力をつけさせる。 応用力を養い、高度な問題に対応する力をつけさせる。	知識・理解 数学的な技能 見方・考え方 提出物 テスト	8

指導内容	科目：文系必選・数学 I の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
8 月			

	指導内容	科目：文系必選・数学 I の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
9 月	「場合の数と順列」～「順列と組合せ」の発展問題	基礎を充実して、応用力をつける。 公式を活用させ計算力をつけさせる。 応用力を養い、高度な問題に対応する力をつけさせる。	知識・理解 数学的な技能 見方・考え方 提出物 テスト	6
	「確率」～「整数の性質」の発展問題	基礎を充実して、応用力をつける。 公式を活用させ計算力をつけさせる。 応用力を養い、高度な問題に対応する力をつけさせる。	知識・理解 数学的な技能 見方・考え方 提出物 テスト	4

	指導内容	科目：文系必選・数学 I の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
10 月	「確率」～「整数の性質」の発展問題	基礎を充実して、応用力をつける。 公式を活用させ計算力をつけさせる。 応用力を養い、高度な問題に対応する力をつけさせる。	知識・理解 数学的な技能 見方・考え方 提出物 テスト	8
	「式の計算」～「集合」の発展問題	基礎を充実して、応用力をつける。 公式を活用させ計算力をつけさせる。 応用力を養い、高度な問題に対応する力をつけさせる。	知識・理解 数学的な技能 見方・考え方 提出物 テスト	4
	「命題と論証」～「2次関数の最大と最小」の発展問題	基礎を充実して、応用力をつける。 公式を活用させ計算力をつけさせる。 応用力を養い、高度な問題に対応する力をつけさせる。	知識・理解 数学的な技能 見方・考え方 提出物 テスト	4

	指導内容	科目：文系必選・数学 I の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
11 月	「2次方程式と2次不等式」～「三角比の基本」の発展問題	基礎を充実して、応用力をつける。 公式を活用させ計算力をつけさせる。 応用力を養い、高度な問題に対応する力をつけさせる。	知識・理解 数学的な技能 見方・考え方 提出物 テスト	2
	共通テスト実践問題（数学 I・A）	共通テストレベルの問題演習を繰り返すことにより、基礎的事項を確実に身につけさせる。さまざまなタイプの問題に対応できるように計算力や応用力を身につけさせる。	知識・理解 数学的な技能 見方・考え方 提出物 テスト	6

	指導内容	科目：文系必選・数学 I の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
12 月	共通テスト実践問題（数学 I・A）	共通テストレベルの問題演習を繰り返すことにより、基礎的事項を確実に身につけさせる。さまざまなタイプの問題に対応できるように計算力や応用力を身につけさせる。	知識・理解 数学的な技能 見方・考え方 提出物 テスト	4

	指導内容	科目：文系必選・数学 I の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
1 月	共通テスト実践問題（数学 I・A）	共通テストレベルの問題演習を繰り返すことにより、基礎的事項を確実に身につけさせる。さまざまなタイプの問題に対応できるように計算力や応用力を身につけさせる。	知識・理解 数学的な技能 見方・考え方 提出物 テスト	4

	指導内容	科目：文系必選・数学 I の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
2 月				

	指導内容	科目：文系必選・数学 I の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
3 月				

東京都立上野高等学校 令和5年度 教科（理科）科目（物理基礎） 年間授業計画

教科：理科 科目：物理基礎 単位数：2単位

対象学年組：第3学年 選択者

教科担当者：野村

使用教科書：（第一学習者）高等学校 改定 物理基礎

使用教材：（第一学習者）セミナー物理基礎

	指導内容	科目〇〇の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
4 月	速度、加速度、落下物体	①基本的な問題の演習 ②標準的な問題の課題を行う	関心・意欲・態度→演習問題への取り組み、思考・判断・表現・知識・理解 →課題への取り組み	2
	力、運動の法則	①基本的な問題の演習 ②標準的な問題の課題を行う	関心・意欲・態度→演習問題への取り組み、思考・判断・表現・知識・理解 →課題への取り組み	4

	指導内容	科目〇〇の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
5 月	いろいろな力と運動、仕事とエネルギー	①基本的な問題の演習 ②標準的な問題の課題を行う	関心・意欲・態度→演習問題への取り組み、思考・判断・表現・知識・理解 →課題への取り組み	4
	熱とエネルギー	①基本的な問題の演習 ②標準的な問題の課題を行う	関心・意欲・態度→演習問題への取り組み、思考・判断・表現・知識・理解 →課題への取り組み	4
	波の伝わり方と性質	①基本的な問題の演習 ②標準的な問題の課題を行う	関心・意欲・態度→演習問題への取り組み、思考・判断・表現・知識・理解 →課題への取り組み	3

	指導内容	科目〇〇の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
6 月	音波	①基本的な問題の演習 ②標準的な問題の課題を行う	関心・意欲・態度→演習問題への取り組み、思考・判断・表現・知識・理解 →課題への取り組み	3
	音源の振動	①基本的な問題の演習 ②標準的な問題の課題を行う	関心・意欲・態度→演習問題への取り組み、思考・判断・表現・知識・理解 →課題への取り組み	2
	電圧、電流、電気抵抗	①基本的な問題の演習 ②標準的な問題の課題を行う	関心・意欲・態度→演習問題への取り組み、思考・判断・表現・知識・理解 →課題への取り組み	3

	指導内容	科目〇〇の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
7 月	電気エネルギー	①基本的な問題の演習 ②標準的な問題の課題を行う	関心・意欲・態度→演習問題への取り組み、思考・判断・表現・知識・理解 →課題への取り組み	3
	電流と磁界	①基本的な問題の演習 ②標準的な問題の課題を行う	関心・意欲・態度→演習問題への取り組み、思考・判断・表現・知識・理解 →課題への取り組み	3

	指導内容	科目〇〇の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
8 月				

	指導内容	科目〇〇の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
9 月	電圧、電流、電気抵抗	①基本的な問題の演習 ②標準的な問題の課題を行う	関心・意欲・態度→演習問題への取り組み、思考・判断・表現・知識・理解 →課題への取り組み	3
	抵抗の接続	①基本的な問題の演習 ②標準的な問題の課題を行う	関心・意欲・態度→演習問題への取り組み、思考・判断・表現・知識・理解 →課題への取り組み	3
	電気エネルギー	①基本的な問題の演習 ②標準的な問題の課題を行う	関心・意欲・態度→演習問題への取り組み、思考・判断・表現・知識・理解 →課題への取り組み	3

指導内容	科目〇〇の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
交流	①基本的な問題の演習 ②標準的な問題の課題を行う	関心・意欲・態度→演習問題への取り組み、思考・判断・表現・知識・理解 →課題への取り組み	3
いろいろなエネルギーとその利用	①基本的な問題の演習 ②標準的な問題の課題を行う	関心・意欲・態度→演習問題への取り組み、思考・判断・表現・知識・理解 →課題への取り組み	3
10月 実践問題演習	問題集の実践問題を試験形式で実施し理解を確実なものにする。	関心・意欲・態度→演習問題への取り組み、思考・判断・表現・知識・理解 →課題への取り組み	3

	指導内容	科目〇〇の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
	実践問題演習	問題集の実践問題を試験形式で実施し理解を確実なものにする。	関心・意欲・態度→演習問題への取り組み、思考・判断・表現・知識・理解 →課題への取り組み	3
	実践問題演習	問題集の実践問題を試験形式で実施し理解を確実なものにする。	関心・意欲・態度→演習問題への取り組み、思考・判断・表現・知識・理解 →課題への取り組み	3
11 月	実践問題演習	問題集の実践問題を試験形式で実施し理解を確実なものにする。	関心・意欲・態度→演習問題への取り組み、思考・判断・表現・知識・理解 →課題への取り組み	3

	指導内容	科目〇〇の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
12 月	共通テスト対策問題演習	過去問・予想問題集等の演習を行い、発展的な問題の理解を深める。	関心・意欲・態度→演習問題への取り組み、思考・判断・表現・知識・理解 →課題への取り組み	6

	指導内容	科目〇〇の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
1 月	共通テスト対策問題演習	過去問・予想問題集等の演習を行い、発展的な問題の理解を深める。	関心・意欲・態度→演習問題への取り組み、思考・判断・表現・知識・理解 →課題への取り組み	4
	共通テスト対策問題演習	過去問・予想問題集等の演習を行い、発展的な問題の理解を深める。	関心・意欲・態度→演習問題への取り組み、思考・判断・表現・知識・理解 →課題への取り組み	4

	指導内容	科目〇〇の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
2 月	個別入試対策	個別の入試対策演習を行う。	関心・意欲・態度→演習問題への取り組み、思考・判断・表現・知識・理解 →課題への取り組み	6

	指導内容	科目〇〇の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
3 月				

東京都立上野高等学校 令和4年度 教科（理科）科目（物理） 年間授業計画

教科：理科 科目：物理 単位数：5 単位

対象学年組：第3学年1組～3組

教科担当者：渡邊 邦博

使用教科書：物理（東京書籍）物理 308

使用教材：浜島書店 実践アクセス 総合物理

	指導内容	科目物理の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
4 月	剛体のつり合い、重心	剛体にはたらく力のベクトルを記述でき、力のモーメントのつり合いの式を立てることができる。身の回りの剛体のつり合いの現象について説明することができる。 重心の公式を、力のモーメントのつり合いの式から導出することができる。	<関心・意欲>：提出物，授業態度 <思考・判断・表現>： ： 考査&小テスト&レポート <知識・理解>：考査&小テスト	5
	円運動・慣性力	等速円運動の変位、速度、加速度をホドグラフを用いて詳細な説明を行い、角速度を中心に円運動の物理量について考えられるようにする。応用として、慣性力を理解し、慣性力を用いて力学の問題を解けるようする。	<関心・意欲>：提出物，授業態度 <思考・判断・表現>： ： 考査&小テスト&レポート <知識・理解>：考査&小テスト	5
	万有引力	万有引力の法則はニュートンの発見の過程も詳細に取り入れて理解を深めさせる。万有引力の位置エネルギーを求める計算も行う。応用として、人工衛星の運動を扱う。	<関心・意欲>：提出物，授業態度 <思考・判断・表現>： ： 考査&小テスト&レポート <知識・理解>：考査&小テスト	3
	単振動	円運動の射影が単振動であるということから始める。円運動の物理量から単振動の物理量を導き出すときに利用する三角関数を自在に使いこなせるようにする。ばねを用いた単振動の実験を行い理解を深める。応用として、単振り子の等時性も扱う。	<関心・意欲>：提出物，授業態度 <思考・判断・表現>： ： 考査&小テスト&レポート <知識・理解>：考査&小テスト	2

	指導内容	科目物理の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
5 月	単振動	円運動の射影が単振動であるということから始める。円運動の物理量から単振動の物理量を導き出すときに利用する三角関数を自在に使いこなせるようにする。ばねを用いた単振動の実験を行い理解を深める。応用として、単振り子の等時性も扱う。	<関心・意欲>：提出物，授業態度 <思考・判断・表現>： ： 考査&小テスト&レポート <知識・理解>：考査&小テスト	8
	運動量と力積， はね返り係数	運動量と力積の関係をベクトルで理解できるようにする。運動量保存則、反発係数、力学的エネルギー保存則の相互の関係を理解しながら、連立方程式として問題を解けるようにする。	<関心・意欲>：提出物，授業態度 <思考・判断・表現>： ： 考査&小テスト&レポート <知識・理解>：考査&小テスト	12

	指導内容	科目物理の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
6 月	熱とエネルギー	熱運動、温度、熱エネルギー、物質の三態を通して熱とは何かを理解させる。比熱、熱容量が理解でき、熱量の計算ができるようにさせる。熱力学第一法則、第二法則、ボイル・シャルルの法則を合わせて、気体の状態変化について理解できるようにする。	<関心・意欲>：提出物，授業態度 <思考・判断・表現> ： 査&小テスト&レポート <知識・理解>： 査&小テスト	6
	気体の分子運動	気体の分子運動を力学的に分析し、気体の圧力、絶対温度、エネルギー、内部エネルギー等を計算で求められるようにしたり、気体の状態方程式との関係、気体定数、ボルツマン定数等が理解できるようにさせる。	<関心・意欲>：提出物，授業態度 <思考・判断・表現> ： 査&小テスト&レポート <知識・理解>： 査&小テスト	5
	気体の状態変化	気体の状態変化の際の圧力、体積、絶対温度、仕事のやりとり、内部エネルギーの変化を熱力学第一法則とボイル・シャルルの法則から導けるようにさせる。その際の内部エネルギーの計算もできるようにさせる。	<関心・意欲>：提出物，授業態度 <思考・判断・表現> ： 査&小テスト&レポート <知識・理解>： 査&小テスト	12

	指導内容	科目物理の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
7 月	静電気	摩擦電気の実験を通して、静電気の性質を理解させる。電荷と静電気力に関するクーロンの法則を理解して、計算問題を解けるようする。	<関心・意欲>：提出物，授業態度 <思考・判断・表現> ： 考査&小テスト&レポート <知識・理解>：考査&小テスト	4
	電界	点電荷の周りの電界と、一様な電界をきちんと区別して理解できるようにする。電気力線、等電位面を用いて立体的に電界を考えられるようする。電位と電界の概念を理解して静電気力による位置エネルギーの計算をできるようにさせる。	<関心・意欲>：提出物，授業態度 <思考・判断・表現> ： 考査&小テスト&レポート <知識・理解>：考査&小テスト	6

	指導内容	科目物理の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
8 月				

	指導内容	科目物理の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
9 月	電界	点電荷の周りの電界と、一様な電界をきちんと区別して理解できるようにする。電気力線、等電位面を用いて立体的に電界を考えられるようする。電位と電界の概念を理解して静電気力による位置エネルギーの計算をできるようにさせる。	<関心・意欲>：提出物，授業態度 <思考・判断・表現> ： 査&小テスト&レポート <知識・理解>： 査&小テスト	4
	コンデンサー	一様な電界の応用としてコンデンサーのエネルギーについての理解を深める。コンデンサーの電気容量と極板の面積・極板間の距離の関係、並列接続、直列接続等を理解させ、コンデンサー回路の問題を解けるようにさせる。	<関心・意欲>：提出物，授業態度 <思考・判断・表現> ： 査&小テスト&レポート <知識・理解>： 査&小テスト	5
	電流	電気抵抗中の電子の振る舞いから、オームの法則やジュール熱を理解させる。抵抗の直列接続、並列接続の合成容量を求められるようにさせる。	<関心・意欲>：提出物，授業態度 <思考・判断・表現> ： 査&小テスト&レポート <知識・理解>： 査&小テスト	6
	直流回路	直流閉回路におけるキルヒホッフの法則を理解させ、ホイートストンブリッジ回路・ポテンシオメーター・コンデンサーを含む回路等の問題を解けるようにさせる。電流計、電圧計も取り扱う。	<関心・意欲>：提出物，授業態度 <思考・判断・表現> ： 査&小テスト&レポート <知識・理解>： 査&小テスト	5

	指導内容	科目物理の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
10 月	電流と磁界	磁界は電流がつくるものであるということを理解させる。直線電流・円形電流・ソレノイドコイルの周囲の磁界を計算して求められるようにする。	<関心・意欲>：提出物，授業態度 <思考・判断・表現> ： 考査&小テスト&レポート <知識・理解>：考査&小テスト	5
	電磁誘導	電流が磁界から受ける力を電気ブランコを用いて演示しながら、理解させる。誘導起電力はコイルを用いて演示実験を行いながら理解を深める。渦電流はネオジウム磁石とアルミパイプを用いた落下実験等で示す。	<関心・意欲>：提出物，授業態度 <思考・判断・表現> ： 考査&小テスト&レポート <知識・理解>：考査&小テスト	6
	交流と電磁波	交流の発生をコイルの回転から理解させる。交流の実効値、素子での位相のずれを理解させ、交流回路の計算問題を解けるようにさせる。共振回路、電磁波の発生、電磁波の性質も理解させる。	<関心・意欲>：提出物，授業態度 <思考・判断・表現> ： 考査&小テスト&レポート <知識・理解>：考査&小テスト	5
	原子と光 その1	光の粒子性を光電効果、コンプトン効果などから考察させる。ブラックの反射等から電子の波動性を考察できるようにさせる。	<関心・意欲>：提出物，授業態度 <思考・判断・表現> ： 考査&小テスト&レポート	5

	指導内容	科目物理の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
11 月	原子と光 その2	真空放電を見せながら、電子の比電荷や電気素量の算出を考えさせる。	< 関心・意欲 > : 提出物, 授業態度 < 思考・判断・表現 > : 考査&小テスト&レポート < 知識・理解 > : 考査&小テスト	5
	原子と原子核	水素原子のスペクトルとボーアの原子模型を関連づけて理解させる。振動数条件と量子条件、電子の位置エネルギーからエネルギー準位をもとめたりできるようにさせる。原子核の結合エネルギーから核反応式を理解できるようにさせる。	< 関心・意欲 > : 提出物, 授業態度 < 思考・判断・表現 > : 考査&小テスト&レポート < 知識・理解 > : 考査&小テスト	5
	共通テスト対策演習	基礎を充実して、応用力をつける。 重要語句等、知識の定着をはかる。 応用力を養い、高度な問題に対応する力をつけさせる。	< 関心・意欲 > : 提出物, 授業態度 < 思考・判断・表現 > : 考査&小テスト&レポート < 知識・理解 > : 考査&小テスト	5
	国公立2次、私大入試対策演習	基礎を充実して、応用力をつける。 重要語句等、知識の定着をはかる。 応用力を養い、高度な問題に対応する力をつけさせる。	< 関心・意欲 > : 提出物, 授業態度 < 思考・判断・表現 > : 考査&小テスト&レポート < 知識・理解 > : 考査&小テスト	6

	指導内容	科目物理の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
12 月	共通テスト対策演習	基礎を充実して、応用力をつける。 重要語句等、知識の定着をはかる。 応用力を養い、高度な問題に対応する力をつけさせる。	＜関心・意欲＞：提出物，授業態度 ＜思考・判断・表現＞ ： 考査&小テスト&レポート ＜知識・理解＞：考査&小テスト	10
	私大・国公立大入試対策演習	応用力を養い、高度な問題に対応する力をつけさせる。	＜関心・意欲＞：提出物，授業態度 ＜思考・判断・表現＞ ： 考査&小テスト&レポート ＜知識・理解＞：考査&小テスト	5

	指導内容	科目物理の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
1 月	共通テスト対策演習	基礎を充実して、応用力をつける。 重要語句等、知識の定着をはかる。 応用力を養い、高度な問題に対応する力をつけさせる。	< 関心・意欲 > : 提出物, 授業態度 < 思考・判断・表現 > : 考査&小テスト&レポート < 知識・理解 > : 考査&小テスト	15

東京都立上野高等学校 令和5年度 教科（理科）科目（化学基礎①） 年間授業計画

教科：理科 科目：化学基礎 単位数：2単位

対象学年組：第3学年1組・3組～8組

教科担当者：榎本

使用教科書：東京書籍 改訂化学基礎（2/東書/化基313）

使用教材：第一学習社 大学入学共通テスト攻略問題集 ベストフィット化学基礎

	指導内容	化学基礎の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
4 月	共通テスト対策	過去問題等の問題演習に取り組む。	関心・意欲・態度 思考・判断・表現 技能 知識・理解	8

	指導内容	化学基礎の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
5 月	共通テスト対策	過去問題等の問題演習に取り組む。	関心・意欲・態度 思考・判断・表現 技能 知識・理解	8

	指導内容	化学基礎の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
6 月	共通テスト対策	過去問題等の問題演習に取り組む。	関心・意欲・態度 思考・判断・表現 技能 知識・理解	8

	指導内容	化学基礎の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
7 月	共通テスト対策	過去問題等の問題演習に取り組む。	関心・意欲・態度 思考・判断・表現 技能 知識・理解	6

	指導内容	化学基礎の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
8 月				

	指導内容	化学基礎の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
9 月	共通テスト対策	過去問題等の問題演習に取り組む。	関心・意欲・態度 思考・判断・表現 技能 知識・理解	8

	指導内容	化学基礎の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
10 月	共通テスト対策	過去問題等の問題演習に取り組む。	関心・意欲・態度 思考・判断・表現 技能 知識・理解	8

	指導内容	化学基礎の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
11 月	共通テスト対策	過去問題等の問題演習に取り組む。	関心・意欲・態度 思考・判断・表現 技能 知識・理解	8

	指導内容	化学基礎の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
12 月	共通テスト対策	過去問題等の問題演習に取り組む。	関心・意欲・態度 思考・判断・表現 技能 知識・理解	8

	指導内容	化学基礎の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
1 月	共通テスト対策	過去問題等の問題演習に取り組む。	関心・意欲・態度 思考・判断・表現 技能 知識・理解	6

	指導内容	化学基礎の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
2 月	共通テスト対策	過去問題等の問題演習に取り組む。	関心・意欲・態度 思考・判断・表現 技能 知識・理解	8

	指導内容	化学基礎の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
3 月	共通テスト対策	過去問題等の問題演習に取り組む。	関心・意欲・態度 思考・判断・表現 技能 知識・理解	2

東京都立上野高等学校 令和5年度 教科（理科）科目（化学基礎②） 年間授業計画

教科：理科 科目：化学基礎 単位数：2単位

対象学年組：第3学年1組～3組・

教科担当者：吉田 浩樹

使用教科書：東京書籍 改訂化学基礎（2/東書/化基313）

使用教材：第一学習社 セミナー-化学基礎+化学

	指導内容	化学基礎の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
4 月	共通テスト・個別入試対策	過去問題等の問題演習に取り組む。	関心・意欲・態度 思考・判断・表現 技能 知識・理解	8

	指導内容	化学基礎の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
5 月	共通テスト・個別入試対策	過去問題等の問題演習に取り組む。	関心・意欲・態度 思考・判断・表現 技能 知識・理解	8

	指導内容	化学基礎の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
6 月	共通テスト・個別入試対策	過去問題等の問題演習に取り組む。	関心・意欲・態度 思考・判断・表現 技能 知識・理解	8

	指導内容	化学基礎の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
7 月	共通テスト・個別入試対策	過去問題等の問題演習に取り組む。	関心・意欲・態度 思考・判断・表現 技能 知識・理解	6

	指導内容	化学基礎の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
8 月				

	指導内容	化学基礎の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
9 月	共通テスト・個別入試対策	過去問題等の問題演習に取り組む。	関心・意欲・態度 思考・判断・表現 技能 知識・理解	8

	指導内容	化学基礎の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
10 月	共通テスト・個別入試対策	過去問題等の問題演習に取り組む。	関心・意欲・態度 思考・判断・表現 技能 知識・理解	8

	指導内容	化学基礎の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
10	共通テスト・個別入試対策	過去問題等の問題演習に取り組む。	関心・意欲・態度 思考・判断・表現 技能 知識・理解	8
11				
月				

	指導内容	化学基礎の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
12 月	共通テスト・個別入試対策	過去問題等の問題演習に取り組む。	関心・意欲・態度 思考・判断・表現 技能 知識・理解	8

	指導内容	化学基礎の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
1 月	共通テスト・個別入試対策	過去問題等の問題演習に取り組む。	関心・意欲・態度 思考・判断・表現 技能 知識・理解	6

	指導内容	化学基礎の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
2 月	共通テスト・個別入試対策	過去問題等の問題演習に取り組む。	関心・意欲・態度 思考・判断・表現 技能 知識・理解	8

	指導内容	化学基礎の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
3 月	共通テスト・個別入試対策	過去問題等の問題演習に取り組む。	関心・意欲・態度 思考・判断・表現 技能 知識・理解	2

東京都立上野高等学校 令和5年度 教科（理科）科目（化学）年間授業計画

教科：理科 科目：化学 単位数：5単位

対象学年組：第3学年1組～3組

教科担当者：吉田 浩樹 佐川 哲也

使用教科書：東京書籍 化学（2・東書・化学308）

使用教材：第一学習社 セミナー-化学基礎+化学

	指導内容	科目 化学 の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
4 月	物質の状態 物質の三態	エネルギーの観点から状態変化を理解する。分子間力と状態変化を学習し、化学結合について理解を深める。	知識・理解 小テスト 課題提出	2
	物質の状態 気体・液体間の状態変化	気体の圧力の単位を学習する。平衡の考え方を学習し、状態変化に関連づけて理解する。	知識・理解 小テスト 課題提出	3
	気体の性質	気体の温度・圧力・体積の関係を各法則より理解し、数的処理ができるように学習する。	知識・理解 小テスト 課題提出	5
	気体の状態方程式	状態方程式を使い、分子量の計算ができるようにする。混合気体の性質と、物質質量bに関連した計算を学習する。	知識・理解 小テスト 課題提出	5

	指導内容	科目 化学 の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
5 月	溶液の性質	電解質・非電解質の溶解の仕組みを理解する。溶解度を学習し、再結晶の計算を理解する。化学基礎のモル濃度を復習する。気体の溶解度を理解する。	知識・理解 小テスト 課題提出	4
	希薄溶液の性質	蒸気圧降下と沸点上昇の関連性を学習する。凝固点降下や浸透圧の仕組み、分子量の計算を理解する。	知識・理解 小テスト 課題提出	3
	溶液の性質 コロイド溶液	コロイドの意味・コロイド溶液の性質・コロイド溶液の分類を学習する。	知識・理解 小テスト 課題提出	3
	固体の構造 結晶	結晶の種類と構造を理解し、原子半径や充填率の計算を学習する。	知識・理解 小テスト 課題提出	5
	金属結晶の構造 イオン結晶の構造	個々の結晶の性質の理解し、ダイヤモンドや黒鉛の結晶構造を学習する。分子結晶の性質を理解する。	知識・理解 定期考査 小テスト 課題提出	4

	指導内容	科目 化学 の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
6 月	反応熱と熱化学方程式	エネルギーの観点から反応熱を理解し、熱化学方程式を理解する。反応式の量的関係と組み合わせて、計算できるようにする。	知識・理解 小テスト 課題提出	8
	反応熱 ヘスの法則	ヘスの法則を用い、数学的手法によって反応熱が求められるようにする。結合エネルギーの計算を理解する。	知識・理解 小テスト 課題提出	8
	化学反応と光	化学発光や光合成をエネルギーの観点から理解する。	知識・理解 小テスト 課題提出	1
	電池	酸化還元の復習。電池の原理、種類、各電極の反応を理解する。	知識・理解 小テスト 課題提出	4

	指導内容	科目 化学 の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
7 月	電池	鉛蓄電池や燃料電池などの実用電池の仕組みを理解する。電池の反応に伴う量的変化の計算ができるように学習する。	知識・理解 小テスト 課題提出	5
	電気分解	酸化還元反応と、電池・電気分解を関連づけて学習し理解を深める。各電極の反応を覚え、量的変化の計算を学習する。	知識・理解 定期考査 小テスト 課題提出	10

	指導内容	科目 化学 の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
8 月				

	指導内容	科目 化学 の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
9 月	化学反応の速さ	反応の速さの表し方、反応の速さを決める条件、反応の仕組みや触媒の働きなど、理解を深めるとともに、反応速度の計算ができるように学習する。	知識・理解 小テスト 課題提出	5
	化学平衡	平衡移動の原理を理解するとともに、平衡定数に関する計算演習を行う。	知識・理解 小テスト 課題提出	7
	水溶液中の化学平衡	電離平衡、平衡定数を、pHと関連づけて整理し、計算ができるように学習する。塩の加水分解や緩衝溶液に関して理解を深める。	知識・理解 小テスト 課題提出	8

	指導内容	科目 化学 の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
10 月	無機物質（周期表）	周期表と原子の構造・電子配置の関連を復習し、各元素の性質・特徴の理解を深める。	知識・理解 小テスト 課題提出	2
	無機物質（非金属元素）	代表的な非金属元素の性質・反応を整理する。	知識・理解 小テスト 課題提出	5
	無機物質（典型金属）	代表的な典型金属元素の性質・反応を整理する。	知識・理解 小テスト 課題提出	4
	無機物質（遷移元素）	代表的な遷移金属元素の性質・反応を整理する。	知識・理解 小テスト 課題提出	4
	有機物質（特徴・構造）	有機化合物の特徴と性質、構造式の考え方、官能基とその一般的な特徴を理解する。構造式決定の計算手法を学ぶ。	知識・理解 定期考査 小テスト 課題提出	6

	指導内容	科目 化学 の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
11 月	有機物質（炭化水素）	炭化水素 アルカン・アルケン・アルキン等の構造・特徴・反応を理解する。異性体の学習を深める。	知識・理解 小テスト 課題提出	6
	有機物質（酸素を含む有機物）	アルコールや酢酸など、酸素を含む代表的な有機化合物の特徴・反応を整理する。	知識・理解 小テスト 課題提出	6
	有機物質（芳香族化合物）	芳香族の特徴、脂肪族との差異を理解する。ベンゼンやフェノールなど代表的な芳香族化合物の特徴・反応を整理する。	知識・理解 小テスト 課題提出	6
	無機物質と人間生活	金属・セラミックスなどの利用を整理する。	知識・理解 小テスト 課題提出	1
	有機物質と人間生活	食品・医薬品・染料・洗剤など生活に関連した物質の理解を深める。	知識・理解 小テスト 課題提出	2

	指導内容	科目 化学 の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
12 月	高分子化合物	高分子化合物の特徴と分類・構造と性質を理解する。	知識・理解 小テスト 課題提出	7
	天然高分子化合物	糖類・タンパク質のモノマーを含め、性質・反応を学習する。	知識・理解 小テスト 課題提出	7
	合成高分子化合物	合成繊維・合成樹脂・ゴムのモノマーを含め、性質・反応を学習する。	知識・理解 定期考査 小テスト 課題提出	6

	指導内容	科目 化学 の具体的な指導目標	評価の観点・方法	担当 時数
1 月	入試実践に向けた化学の総復習	問題演習	知識・理解 課題提出	18

	指導内容	科目 化学 の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
2 月	入試実践に向けた化学の総復習	問題演習	知識・理解 課題提出	20

	指導内容	科目 化学 の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
3 月	入試実践に向けた化学の総復習	問題演習	知識・理解 課題提出	5

東京都立上野高等学校 令和5年度 教科(理科)科目(生物基礎) 年間授業計画

教科：理科 科目：生物基礎 単位数：2 単位

対象学年組：第3学年 文選生物基礎、自選生物基礎

教科担当者：早山明彦

使用教科書：生物基礎(第一学習社)

使用教材：サイエンスビュー-生物総合資料(実教出版) 問題タイプ別 生物基礎(実教出版)

	指導内容	科目生物基礎の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数	
4 月	I 生物の多様性と共通性 1-1多様な生物の共通点 1-2生物の共通性としての細胞	<ul style="list-style-type: none"> ・生物の共通性は共通の祖先から進化してきたことに由来することを理解し、生物と非生物の違いについて具体的に説明できる。 ・原核生物と真核生物の違いについて、進化の過程と関連させて説明できる。 ・細胞小器官の構造を図示することができ、それぞれの働きについて説明できる。 ・基本的な生物用語を理解し、問題に対応できる力をつける。 	<ul style="list-style-type: none"> ・関心・意欲・態度 ・思考・判断・表現 ・技能 ・知識・理解 	3	
	2-1エネルギーと代謝 2-2代謝に関わる酵素 2-3生体内におけるエネルギー交換 2-4ミトコンドリアと葉緑体の起源	<ul style="list-style-type: none"> ・A T PとA D Pの構造の違いを特徴を理解し、生体内でのA T Pの働きについて具体的に説明できる。 ・代謝における酵素の役割と性質について説明できる。 ・呼吸・光合成におけるA T P合成の仕組みを理解し、呼吸と光合成の共通点と相違点について説明できる。 ・共生説の根拠について、具体例を挙げて説明できる。 ・基本的な生物用語を理解し、問題に対応できる力をつける。 	<ul style="list-style-type: none"> ・関心・意欲・態度 ・思考・判断・表現 ・技能 ・知識・理解 	3	

	指導内容	科目生物基礎の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
5 月	II 遺伝子とそのはたらき 1-1 正確に伝わる遺伝情報 1-2 DNAの構造 1-3 ゲノムと遺伝情報	<ul style="list-style-type: none"> ・DNAの構造を模式的に示し、遺伝情報を担い得る特徴について説明できる。 ・DNAのどの部分が遺伝情報になるのか、DNAの構造に基づいて説明できる。 ・ゲノム分析によりどのようなことが分かったのか説明できる。 ・基本的な生物用語を理解し、問題に対応できる力をつける。 	<ul style="list-style-type: none"> ・関心・意欲・態度 ・思考・判断・表現 ・技能 ・知識・理解 	3
	2-1 細胞分裂とDNAの複製 2-2 細胞周期とDNAの複製	<ul style="list-style-type: none"> ・細胞周期はDNAの複製と分配の繰り返しであり、塩基の相補性を利用して、DNAの正確な複製が行われることを理解する。 ・基本的な生物用語を理解し、問題に対応できる力をつける。 	<ul style="list-style-type: none"> ・関心・意欲・態度 ・思考・判断・表現 ・技能 ・知識・理解 	4
	3-1 遺伝情報の流れ 3-2 転写 3-3 翻訳 3-4 遺伝子の発現と生命現象	<ul style="list-style-type: none"> ・遺伝子、DNA、染色体の違いを説明できる。 ・体細胞分裂及び減数分裂に伴って、一細胞中のDNA量がどのように変化するか、染色体の動きから説明できる。 ・基本的な生物用語を理解し、問題に対応できる力をつける。 	<ul style="list-style-type: none"> ・関心・意欲・態度 ・思考・判断・表現 ・技能 ・知識・理解 	3

指導内容	科目生物基礎の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
3-1 遺伝情報の流れ 3-2 転写 3-3 翻訳 3-4 遺伝子の発現と生命現象	<ul style="list-style-type: none"> ・遺伝子、DNA、染色体の違いを説明できる。 ・体細胞分裂及び減数分裂に伴って、一細胞中のDNA量がどのように変化するか、染色体の動きから説明できる。 ・基本的な生物用語を理解し、問題に対応できる力をつける。 	<ul style="list-style-type: none"> ・関心・意欲・態度 ・思考・判断・表現 ・技能 ・知識・理解 	4
Ⅲ 生物の体内環境の維持 1-1 体内環境とその特徴 1-2 心臓と血液循環 1-3 体内環境を調節する器官	<ul style="list-style-type: none"> ・細胞外液の成分から、生物の祖先が長い間海水中で生息していたことを説明できる。 ・血液・リンパ液・組織液の相互の関係について説明できる。 ・ホメオスタシスを維持するための器官を挙げ、体内環境を一定に保つ仕組みを説明できる。 ・赤血球が肺から体内の他の組織へ酸素を運搬し、供給する仕組みを説明できる。 ・血液、リンパ液、組織液の循環や移動について説明できる。 ・血液凝固に関わる血中成分を挙げ、凝固の経路と線溶について説明できる。 ・肝臓・腎臓の構造と機能について、体内環境の維持と関連させて説明できる。 ・基本的な生物用語を理解し、問題に対応できる力をつける。 	<ul style="list-style-type: none"> ・関心・意欲・態度 ・思考・判断・表現 ・技能 ・知識・理解 	4
6 月			

指導内容	科目生物基礎の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
3-1免疫 3-2自然免疫 3-3適応免疫 3-4免疫とヒト	<ul style="list-style-type: none"> ・自然免疫と獲得免疫の特性の違いについて説明できる。 ・体液性免疫と細胞性免疫の仕組みについて、免疫に関わる細胞名を挙げて説明できる。 ・予防接種と血清療法の違いについて説明できる。 ・拒絶反応が起こる仕組みを説明できる。 ・アレルギーが生じる仕組み、エイズが発症する仕組みについて説明できる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・関心・意欲・態度 ・思考・判断・表現 ・技能 ・知識・理解 	3
2-1自律神経系による調整 2-2内分泌系による調節 2-3自律神経系とホルモンによる協同作業	<ul style="list-style-type: none"> ・自律神経の働きについて、器官への作用の具体例を挙げて説明できる。 ・ホルモンのフィードバック調節について具体例を挙げて説明できる。 ・血糖濃度の調節の仕組みや糖尿病が発症する仕組みを、自律神経名やホルモン名を挙げて説明できる。 ・基本的な生物用語を理解し、問題に対応できる力をつける。 	<ul style="list-style-type: none"> ・関心・意欲・態度 ・思考・判断・表現 ・技能 ・知識・理解 	3
7 月			

	指導内容	科目生物基礎の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
8 月				

	指導内容	科目生物基礎の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
9 月	IV生物の多様性と生態系 1-1植生と生態系 1-2植生の遷移	<ul style="list-style-type: none"> ・環境要因の変化により、どのような植物が生育するかを説明できる。 ・遷移の過程を、植物の光合成特性や光をめぐる植物間の競争に基づいて説明できる。 ・遷移の進み方は必ずしもモデル的でないことと、攪乱が遷移に及ぼす影響を説明できる。 ・基本的な生物用語を理解し、問題に対応できる力をつける。 	<ul style="list-style-type: none"> ・関心・意欲・態度 ・思考・判断・表現 ・技能 ・知識・理解 	4
	2-1地球上の植生分布 2-2陸上のバイオーム	<ul style="list-style-type: none"> ・現在のバイオームは気温と降水量に対して適応している結果であることと、気候と降水量の変化に伴いバイオームは変化していくことを理解する。 ・校内の樹木観察を通して関東近辺でのバイオームについて理解を深める。 ・日本のバイオームの垂直分布と水平分布について代表的な生物種とともに説明できる。 ・基本的な生物用語を理解し、問題に対応できる力をつける。 	<ul style="list-style-type: none"> ・関心・意欲・態度 ・思考・判断・表現 ・技能 ・知識・理解 	4

	指導内容	科目生物基礎の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
月	3-1生態系でのエネルギーの流れ 3-2生態系での物質の循環 3-3生態系のバランスと保全 3-4生体多様性の保全	・生態系では物質の移動に伴って、光エネルギー・化学エネルギー・熱エネルギーの変換が行われていることを説明できる。・炭素・窒素の循環について呼吸や光合成を関連付けて説明することができる。・窒素固定や脱窒作用を具体的な生物名とともに説明できる。・生物の多様性が損なわれた具体的な例を知り、科学的なデータや根拠を基に生態系の保全の重要性を理解する。・基本的な生物用語を理解し、問題に対応できる力をつける。	・関心・意欲・態度 ・思考・判断・表現 ・技能 ・知識・理解	4
	共通テスト向け演習	・共通テストレベルの問題に対応できる力をつける。	・関心・意欲・態度 ・思考・判断・表現 ・技能 ・知識・理解	6

	指導内容	科目生物基礎の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
11 月	共通テスト向け演習	・共通テストレベルの問題に対応できる力をつける。	<ul style="list-style-type: none"> ・関心・意欲・態度 ・思考・判断・表現 ・技能 ・知識・理解 	8

	指導内容	科目生物基礎の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
12 月	共通テスト向け演習	・共通テストレベルの問題に対応できる力をつける。	<ul style="list-style-type: none"> ・関心・意欲・態度 ・思考・判断・表現 ・技能 ・知識・理解 	6

	指導内容	科目生物基礎の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
1 月	共通テスト向け演習	・共通テストレベルの問題に対応できる力をつける。	・関心・意欲・態度 ・思考・判断・表現 ・技能 ・知識・理解	4
	個別試験向け演習	・選択者の希望する個別試験の問題に対応できる力をつける。	・関心・意欲・態度 ・思考・判断・表現 ・技能 ・知識・理解	4

	指導内容	科目生物基礎の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
2 月	個別試験向け演習	・選択者の希望する個別試験の問題に対応できる力をつける。	<ul style="list-style-type: none"> ・関心・意欲・態度 ・思考・判断・表現 ・技能 ・知識・理解 	8

	指導内容	科目生物基礎の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
3 月				

東京都立上野高等学校 令和5年度 教科（理科）科目（理選自選生物） 年間授業計画

教科：理科 目：理選生物、自選生物 単位数：5単位

対象学年組：第3学年1組，2組，3組，5組の選択者

教科担当者：福田

使用教科書：第一学習社 改訂 高等学校生物

使用教材：第一学習社 セミナー 生物基礎＋生物

	指導内容	科目生物の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
4 月	1章 細胞と分子 1. 生体物質と細胞	生命現象を支える物質の働きについて探究し，タンパク質や核酸などの物質の働きを説明できる。	知識・理解 小テスト 課題提出	3
	2. 細胞膜の働きとタンパク質	生体膜のつくりを理解し，物質の移動について説明できる。	知識・理解 小テスト 課題提出	3
	3. さまざまなタンパク質のはたらき	さまざまな生命現象に関わるタンパク質のはたらきについて説明できる。	知識・理解 小テスト 課題提出	3
	2章 代謝 1. 代謝とエネルギー代謝	代謝とエネルギー代謝について説明できる。	知識・理解 小テスト 課題提出	1
	2. 炭酸同化	光合成の過程を説明できる。細菌の光合成や化学合成を説明できる。	知識・理解 小テスト 課題提出	5

	指導内容	科目生物の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
5 月	3. 窒素同化	植物の窒素同化について、その過程を説明できる。	知識・理解 小テスト 課題提出	2
	4. 異化	呼吸と発酵を理解し、その過程を説明できる。	知識・理解 小テスト 課題提出	3
	3章 遺伝情報の発現 1. 遺伝情報とその発現	DNAの複製・遺伝子の発現の仕組みを説明できる。	知識・理解 小テスト 課題提出	4
	2. 遺伝子の発現調節	遺伝情報の変化・遺伝子の発現調節の仕組みを説明できる。	知識・理解 小テスト 課題提出	5
	3. バイオテクノロジー	遺伝子を扱った技術の原理と有用性を説明できる。	知識・理解 小テスト 課題提出	5

	指導内容	科目生物の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
6 月	4章 生殖と発生 1. 有性生殖における遺伝的多様性	減数分裂と受精の過程を説明できる。	知識・理解 小テスト 課題提出	3
	2. 動物の配偶子形成	減数分裂と受精に伴う、染色体と遺伝子の動きを説明できる。	知識・理解 小テスト 課題提出	3
	3. 動物の発生	動物の配偶子形成とウニの受精過程を説明できる。 カエルとウニなどの初期発生の様子を説明できる。	知識・理解 小テスト 課題提出	6
	4. 動物の発生における形態形成のしくみ	調節遺伝子によって形態形成が進むことを説明できる。 器官形成の過程とそのしくみを説明できる。	知識・理解 小テスト 課題提出	6
	5. 植物の発生	植物の生殖や発生について配偶子形成から形態形成までのしくみを説明できる。	知識・理解 小テスト 課題提出	3

	指導内容	科目生物の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
7 月	7章 生物の進化 8章 生物の系統	進化の仕組みについて国立科学博物館の展示物を活用して理解し、説明できる。原始生命体が生じてから、現在の生物界に至るまでを、地球環境の変化と関連付けて説明できる。	知識・理解 小テスト 課題提出	15

	指導内容	科目生物の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
8 月				

	指導内容	科目生物の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
	5章 生物の環境応答 1. 植物の環境応答	植物の環境応答に関する植物ホルモンのはたらきを説明できる。	知識・理解 小テスト 課題提出	5
	1. 植物の環境応答	植物が環境要因を感じ取り、適切に反応していることを説明できる。	知識・理解 小テスト 課題提出	5
9 月	2. 動物の反応と行動 1. 刺激の受容と反応	環境の変化に対する生物の反応について探究し、生物個体が外界の変化を感知し、それに反応する仕組みを説明できる	知識・理解 小テスト 課題提出	5
	3. 動物の行動	動物の行動についての意味を理解し、そのしくみを説明できる。	知識・理解 小テスト 課題提出	5

	指導内容	科目生物の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
10 月	6章 個体群と生物群集 1. 個体群と生物群集	生態系の構成要素を個体群を中心として説明できる。	知識・理解 小テスト 課題提出	5
	1. 個体群と生物群集	個体群を構成する個体間及び種間にみられるさまざまな関係を説明できる。	知識・理解 小テスト 課題提出	6
	2. 生態系の物質生産	生態系の中での有機物の生産やエネルギーの流れについて説明できる。	知識・理解 小テスト 課題提出	5
	3. 生態系と生物多様性	生物多様性はなぜ必要なのか、またその減少はどのような仕組みでおこるのかを説明できる。	知識・理解 小テスト 課題提出	5

	指導内容	科目生物の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
11 月	共通テスト・個別試験 対策	共通テスト・個別入試レベルの入試問題を用いた問題演習において各自の目標点以上を点数できる。	知識・理解 小テスト 課題提出	21

	指導内容	科目生物の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
12 月	共通テスト・個別試験 対策	共通テスト・個別入試レベルの入試問題を用いた問題演習において各自の目標点以上を点数できる。	知識・理解 小テスト 課題提出	20

	指導内容	科目生物の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
1 月	共通テスト・個別試験 対策	共通テスト・個別入試レベルの入試問題を用いた問題演習において各自の目標点以上を点数できる。	知識・理解 小テスト 課題提出	18

	指導内容	科目生物の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
2 月	個別試験 対策	個別入試レベルの入試問題を用いた問題演習において各自の目標点以上を得点できる。	知識・理解 小テスト 課題提出	20

	指導内容	科目生物の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
3 月	個別試験 対策	個別入試レベルの入試問題を用いた問題演習において各自の目標点以上を得点できる。	知識・理解 小テスト 課題提出	5

東京都立上野高等学校 令5年度 教科（ 外国語__ ）科目（ 文選・自選コミュニケーション英語Ⅱ ） 年間授業計画

教科：外国語 科目：文選・自選コミュニケーション英語Ⅱ 単位数：2単位

対象学年組：第3年1組～8組

教科担当者：三浦

使用教科書：（ Revised PRO-VISION English Communication Ⅱ ）

使用教材：Cutting Edge Green

	指導内容	文選・自選コミュニケーション英語Ⅱの具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
4 月	Cutting Edge Green Chapter 1、2	英文解釈および文構造の理解（基本構造）	知識・技能 思考力・判断力・表現力 主体的に学習に取り組む態度	3
	PRO-VISION Lesson 1	決まった時間内で英文を理解する実践的読解力を養成する。	知識・技能 思考力・判断力・表現力 主体的に学習に取り組む態度	3

	指導内容	文選・自選コミュニケーション英語Ⅱの具体的な指導目標	評価の観点・方法	担当 時数
5 月	Cutting Edge Green Chapter 3、4	英文解釈および文構造の理解（that、itの用法）	知識・技能 思考力・判断力・表現力 主体的に学習に取り組む態度	4
	PRO-VISION Lesson 2	決まった時間内で英文を理解する実践的読解力を養成する。	知識・技能 思考力・判断力・表現力 主体的に学習に取り組む態度	4

	指導内容	文選・自選コミュニケーション英語Ⅱの具体的な指導目標	評価の観点・方法	担当 時数
6 月	Cutting Edge Green Chapter 5、6	英文解釈および文構造の理解（関係代名詞）	知識・技能 思考力・判断力・表現力 主体的に学習に取り組む態度	4
	PRO-VISION Lesson 3	決まった時間内で英文を理解する実践的読解力を養成する。	知識・技能 思考力・判断力・表現力 主体的に学習に取り組む態度	4

	指導内容	文選・自選コミュニケーション英語Ⅱの具体的な指導目標	評価の観点・方法	担当 時数
7 月	Cutting Edge Green Chapter 7	英文解釈および文構造の理解（意味上の主語）	知識・技能 思考力・判断力・表現力 主体的に学習に取り組む態度	3
	PRO-VISION Lesson 4	決まった時間内で英文を理解する実践的読解力を養成する。	知識・技能 思考力・判断力・表現力 主体的に学習に取り組む態度	3

	指導内容	文選・自選コミュニケーション英語Ⅱの具体的な指導目標	評価の観点・方法	担当 時数
8 月				

	指導内容	文選・自選コミュニケーション英語Ⅱの具体的な指導目標	評価の観点・方法	担当 時数
9 月	Cutting Edge Green Chapter 8、9	英文解釈および文構造の理解（分詞構文、比較）	知識・技能 思考力・判断力・表現力 主体的に学習に取り組む態度	4
	PRO-VISION Lesson 5	決まった時間内で英文を理解する実践的読解力を養成する。	知識・技能 思考力・判断力・表現力 主体的に学習に取り組む態度	4

	指導内容	文選・自選コミュニケーション英語Ⅱの具体的な指導目標	評価の観点・方法	担当 時数
10 月	Cutting Edge Green Chapter 10、11、12	英文解釈および文構造の理解（比較、名詞構文、倒置）	知識・技能 思考力・判断力・表現力 主体的に学習に取り組む態度	5
	PRO-VISION Lesson 6	決まった時間内で英文を理解する実践的読解力を養成する。	知識・技能 思考力・判断力・表現力 主体的に学習に取り組む態度	5

	指導内容	文選・自選コミュニケーション英語Ⅱの具体的な指導目標	評価の観点・方法	担当 時数
11 月	Cutting Edge Green Chapter 12、13	英文解釈および文構造の理解（倒置）	知識・技能 思考力・判断力・表現力 主体的に学習に取り組む態度	4
	PRO-VISION Lesson 7	決まった時間内で英文を理解する実践的読解力を養成する。	知識・技能 思考力・判断力・表現力 主体的に学習に取り組む態度	4

	指導内容	文選・自選コミュニケーション英語Ⅱの具体的な指導目標	評価の観点・方法	担当 時数
12 月	Cutting Edge Green Chapter 14、15	英文解釈および文構造の理解（倒置、その他）	知識・技能 思考力・判断力・表現力 主体的に学習に取り組む態度	4
	PRO-VISION Lesson 8	決まった時間内で英文を理解する実践的読解力を養成する。	知識・技能 思考力・判断力・表現力 主体的に学習に取り組む態度	4

	指導内容	文選・自選コミュニケーション英語Ⅱの具体的な指導目標	評価の観点・方法	担当 時数
1 月	入試に向けた実践演習	英文解釈および文構造の理解（基本構造） 決まった時間内で英文を理解する実践的読解力を養成する。	知識・技能 思考力・判断力・表現力 主体的に学習に取り組む態度	8

	指導内容	文選・自選コミュニケーション英語Ⅱの具体的な指導目標	評価の観点・方法	担当 時数
2 月	入試に向けた実践演習	英文解釈および文構造の理解（基本構造） 決まった時間内で英文を理解する実践的読解力を養成する。	知識・技能 思考力・判断力・表現力 主体的に学習に取り組む態度	8

	指導内容	文選・自選コミュニケーション英語Ⅱの具体的な指導目標	評価の観点・方法	担当 時数
3 月				

東京都立上野高等学校 令和5年度 教科（ 外国語 ） 科目（ コミュニケーション英語Ⅲ ） 年間授業計画

教科：外国語 科目：コミュニケーション英語Ⅲ 単位数：4単位
対象学年組：第3年1組～8組

教科担当者：鈴木、三浦、中村、藤元

使用教科書：（ Revised PRO-VISION English Communication Ⅲ ）
使用教材：PRO-VISION Workbook, Aim High vol.1, Aim High vol.2

指導内容	科目の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
4月	Lesson 1 Building Your Life with Passion スペインのカタラチ・ファミリアで主任牧師を務める外尾牧師の、海外で牧業に携わった若かりし頃の経験談、興味・関心と道義を生かし、自分の進むべき道を開拓し、賢くも人物の生き方を学ぶ。	WORKBOOK ワークシート	4
	Lesson 2 How Jeans Got a Leg Up ジーンズの歴史や流行の要因から、衣類がもたらした社会的な意味を考え、幅広い知識や教養を身に付ける。	WORKBOOK ワークシート	8
5月	Lesson 3 The Miracle of Fermentation 発酵食品は栄養価が高く、さまざまな健康効果がある。発酵の作用は食品以外にもさまざまな目的で使われている。発酵が持つ魔術の「パワー」について学ぶ。	WORKBOOK ワークシート	6
	Lesson 4 Ansel Adams: The Art of Photography and Nature 生涯にわたってアメリカの自然を撮り続けた写真家アンセル・亚当スは、作品を通して自然と人間の共存の大切さを伝え、人々の自然保護の意識を高めた。自然を大切にすることの重要性を伝える。	WORKBOOK ワークシート	6
6月	Lesson 5 Running Out of Water 世界の人口が増え続ける中、各地で深刻な水不足が起きている。水問題の現状と、それを解決するための取り組みを学ぶ。	WORKBOOK ワークシート	10
7月	Lesson 6 Unbeaten Tracks in Japan 1978年、イギリス探検隊一行が北極圏のグリーンランドを突破し、日本探検隊の無き無きと、明治探検隊の足跡を辿り、イギリス探検隊の足跡を辿り、当時の日本人の姿が、多種多様なものに映し出される。	WORKBOOK ワークシート	12
8月			
9月	Aim High vol.2 (Chapter 1) 英語や文化、環境や自然科学、健康に関する様々な英文を読み、入試標準レベルの英文読解力を段階的に養成する。	授業案 Reading Core ワークシート 小字2枚	8
	Aim High vol.2 (Chapter 2) 英語や文化、環境や自然科学、健康に関する様々な英文を読み、入試標準レベルの英文読解力を段階的に養成する。	授業案 Reading Core ワークシート 小字2枚	8
	Aim High vol.2 (Chapter 3) 英語や文化、環境や自然科学、健康に関する様々な英文を読み、入試標準レベルの英文読解力を段階的に養成する。	授業案 Reading Core ワークシート 小字2枚	10
10月	Aim High vol.2 (Chapter 4) 英語や文化、環境や自然科学、健康に関する様々な英文を読み、入試標準レベルの英文読解力を段階的に養成する。	授業案 Reading Core ワークシート 小字2枚	8
	Aim High vol.2 (Chapter 5) 英語や文化、環境や自然科学、健康に関する様々な英文を読み、入試標準レベルの英文読解力を段階的に養成する。	授業案 Reading Core ワークシート 小字2枚	8
	Aim High vol.2 (Chapter 6) 英語や文化、環境や自然科学、健康に関する様々な英文を読み、入試標準レベルの英文読解力を段階的に養成する。	授業案 Reading Core ワークシート 小字2枚	10
11月	Aim High vol.2 (Chapter 7) 英語や文化、環境や自然科学、健康に関する様々な英文を読み、入試標準レベルの英文読解力を段階的に養成する。	授業案 Reading Core ワークシート 小字2枚	8
	Aim High vol.2 (Chapter 8) 英語や文化、環境や自然科学、健康に関する様々な英文を読み、入試標準レベルの英文読解力を段階的に養成する。	授業案 Reading Core ワークシート 小字2枚	8
	Aim High vol.2 (Chapter 9) 英語や文化、環境や自然科学、健康に関する様々な英文を読み、入試標準レベルの英文読解力を段階的に養成する。	授業案 Reading Core ワークシート 小字2枚	10
12月	Aim High vol.2 (Chapter 10～12) 英語や文化、環境や自然科学、健康に関する様々な英文を読み、入試標準レベルの英文読解力を段階的に養成する。	授業案 Reading Core ワークシート 小字2枚	10
	Aim High vol.2 (Chapter 13～14) 英語や文化、環境や自然科学、健康に関する様々な英文を読み、入試標準レベルの英文読解力を段階的に養成する。	授業案 Reading Core ワークシート 小字2枚	10
1月	Aim High vol.2 (Chapter 15～16) 英語や文化、環境や自然科学、健康に関する様々な英文を読み、入試標準レベルの英文読解力を段階的に養成する。	授業案 Reading Core ワークシート 小字2枚	7
2月	Aim High vol.2 (Chapter 9～10) 英語や文化、環境や自然科学、健康に関する様々な英文を読み、入試標準レベルの英文読解力を段階的に養成する。	授業案 Reading Core ワークシート 小字2枚	5
3月			

東京都立上野高等学校 令5年度 教科（ 外国語__ ）科目（ 英語表現Ⅱ ） 年間授業計画

教科：外国語 科目：英語表現Ⅱ 単位数：3単位

対象学年組：第3年1組～8組

教科担当者：鈴木、三浦、中村、藤元、宮崎

使用教科書：（ Polestar II ）

使用教材：シンプル英語構文90、速読ドリル10 minutes、Tackle 40

	指導内容	英語表現Ⅱの具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
4 月	シンプル英語構文 1～5	文法・語法の確実な定着および実戦形式を通じた応用力の育成	知識・技能 思考力・判断力・表現力 主体的に学習に取り組む態度	3
	速読ドリル 10 minutes	速読力、文法力、リスニング力のさらなる強化	知識・技能 思考力・判断力・表現力 主体的に学習に取り組む態度	3
	Tackle 40 1～2	速読力、読解力、論理力のさらなる向上	知識・技能 思考力・判断力・表現力 主体的に学習に取り組む態度	3
	ディベート、エッセー・ライティング	読解力、作文力の育成	知識・技能 思考力・判断力・表現力 主体的に学習に取り組む態度	3

	指導内容	英語表現Ⅱの具体的な指導目標	評価の観点・方法	担当 時数
5 月	シンプル英語構文 6～10	文法・語法の確実な定着および実戦形式を通じた応用力の育成	知識・技能 思考力・判断力・表現力 主体的に学習に取り組む態度	4
	CNN Comprehensive Trainer News 2～3	速読力、文法力、リスニング力のさらなる強化	知識・技能 思考力・判断力・表現力 主体的に学習に取り組む態度	4
	Tackle 40 3～5	速読力、読解力、論理力のさらなる向上	知識・技能 思考力・判断力・表現力 主体的に学習に取り組む態度	4
	ディベート、エッセー・ライティング 4～6	読解力、作文力の育成	知識・技能 思考力・判断力・表現力 主体的に学習に取り組む態度	4

	指導内容	英語表現Ⅱの具体的な指導目標	評価の観点・方法	担当 時数
6 月	シンプル英語構文 11～15	文法・語法の確実な定着および実戦形式を通じた応用力の育成	知識・技能 思考力・判断力・表現力 主体的に学習に取り組む態度	4
	CNN Comprehensive Trainer News 4～5	速読力、文法力、リスニング力のさらなる強化	知識・技能 思考力・判断力・表現力 主体的に学習に取り組む態度	4
	Tackle 40 6～8	速読力、読解力、論理力のさらなる向上	知識・技能 思考力・判断力・表現力 主体的に学習に取り組む態度	4
	ディベート、エッセー・ライティング 7～10	読解力、作文力の育成	知識・技能 思考力・判断力・表現力 主体的に学習に取り組む態度	4

	指導内容	英語表現Ⅱの具体的な指導目標	評価の観点・方法	担当 時数
7 月	シンプル英語構文 17～20	文法・語法の確実な定着および実戦形式を通じた応用力の育成	知識・技能 思考力・判断力・表現力 主体的に学習に取り組む態度	4
	CNN Comprehensive Trainer News 6	速読力、文法力、リスニング力のさらなる強化	知識・技能 思考力・判断力・表現力 主体的に学習に取り組む態度	4
	Tackle 40 9～10	速読力、読解力、論理力のさらなる向上	知識・技能 思考力・判断力・表現力 主体的に学習に取り組む態度	4
	ディベート、エッセー・ライティング 11～13	読解力、作文力の育成	知識・技能 思考力・判断力・表現力 主体的に学習に取り組む態度	4

	指導内容	英語表現Ⅱの具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
8 月				

	指導内容	英語表現Ⅱの具体的な指導目標	評価の観点・方法	担当 時数
9 月	CLOVER Lesson 1～4	文法・語法の確実な定着および実戦形式を通じた応用力の育成	知識・技能 思考力・判断力・表現力 主体的に学習に取り組む態度	4
	速読ドリル 10 minutes1～12	速読力、文法力、リスニング力のさらなる強化	知識・技能 思考力・判断力・表現力 主体的に学習に取り組む態度	4
	Tackle 40 1～2	速読力、読解力、論理力のさらなる向上	知識・技能 思考力・判断力・表現力 主体的に学習に取り組む態度	4
	ディベート、エッセー・ライティング 14～16	読解力、作文力の育成	知識・技能 思考力・判断力・表現力 主体的に学習に取り組む態度	4

	指導内容	英語表現Ⅱの具体的な指導目標	評価の観点・方法	担当 時数
10 月	CLOVER Lesson 5～8	文法・語法の確実な定着および実戦形式を通じた応用力の育成	知識・技能 思考力・判断力・表現力 主体的に学習に取り組む態度	6
	速読ドリル 10 minutes3～15	速読力、文法力、リスニング力のさらなる強化	知識・技能 思考力・判断力・表現力 主体的に学習に取り組む態度	6
	Tackle 40 1～2	速読力、読解力、論理力のさらなる向上	知識・技能 思考力・判断力・表現力 主体的に学習に取り組む態度	6
	ディベート、エッセー・ライティング 17～20	読解力、作文力の育成	知識・技能 思考力・判断力・表現力 主体的に学習に取り組む態度	6

	指導内容	英語表現Ⅱの具体的な指導目標	評価の観点・方法	担当 時数
11 月	CLOVER Lesson 9～12	文法・語法の確実な定着および実戦形式を通じた応用力の育成	知識・技能 思考力・判断力・表現力 主体的に学習に取り組む態度	4
	速読ドリル 10 minutes6～18	速読力、文法力、リスニング力のさらなる強化	知識・技能 思考力・判断力・表現力 主体的に学習に取り組む態度	4
	Tackle 40 1～2	速読力、読解力、論理力のさらなる向上	知識・技能 思考力・判断力・表現力 主体的に学習に取り組む態度	4
	ディベート、エッセー・ライティング 21～24	読解力、作文力の育成	知識・技能 思考力・判断力・表現力 主体的に学習に取り組む態度	4

	指導内容	英語表現Ⅱの具体的な指導目標	評価の観点・方法	担当 時数
12 月	CLOVER Lesson 13～15	文法・語法の確実な定着および実戦形式を通じた応用力の育成	知識・技能 思考力・判断力・表現力 主体的に学習に取り組む態度	4
	速読ドリル 10 minutes19～21	速読力、文法力、リスニング力のさらなる強化	知識・技能 思考力・判断力・表現力 主体的に学習に取り組む態度	4
	Tackle 40 19～20	速読力、読解力、論理力のさらなる向上	知識・技能 思考力・判断力・表現力 主体的に学習に取り組む態度	4
	ディベート、エッセー・ライティング 25～27	読解力、作文力の育成	知識・技能 思考力・判断力・表現力 主体的に学習に取り組む態度	4

	指導内容	英語表現Ⅱの具体的な指導目標	評価の観点・方法	担当 時数
1 月	入試に向けた実践演習	実践演習を通じた4技能のさらなる強化	知識・技能 思考力・判断力・表現力 主体的に学習に取り組む態度	12

	指導内容	英語表現Ⅱの具体的な指導目標	評価の観点・方法	担当 時数
2 月	入試に向けた実践演習	実践演習を通じた4技能のさらなる強化	知識・技能 思考力・判断力・表現力 主体的に学習に取り組む態度	12

	指導内容	英語表現Ⅱの具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
3 月				

東京都立上野高等学校 令和5年度 教科（文系必修選択）科目（古典演習） 年間授業計画

教科：国語 科目：文系必修選択古典演習 単位数：2単位

対象学年組：第3学年 4組～8組（第3学年 文系クラスからの選択者）

教科担当者：上村、沖山

使用教科書：『精選 古典B 古文編』（東京書籍）

使用教材：『プログレス古典 完成篇』（いいずな書店）

	指導内容	科目古典演習の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数	
4 月	1 十訓抄	<ul style="list-style-type: none"> 用言の特徴を理解する。 古文単語の意味を理解し、訳することができる。 文章の展開に即しながら内容を理解し、作品を鑑賞する。 作品固有の文学的知識や「説話」の特徴を理解する。 	関心・意欲・態度 話す・聞く能力 書く能力 読む能力	2	
	2 古本説話集	<ul style="list-style-type: none"> 助動詞「る・らる・す・さす」の用法を理解する。 古文単語の意味を理解し、訳することができる。 文章の展開に即しながら内容を理解し、作品を鑑賞する。 作品固有の文学的知識や「説話」の特徴を理解する。 	関心・意欲・態度 話す・聞く能力 書く能力 読む能力	2	
	1 郁離子	<ul style="list-style-type: none"> 疑問・反語の用法を理解する。 単語の意味を理解し、訳することができる。 文章の展開に即しながら内容を理解し、作品を鑑賞する。 作品固有の文学的知識を理解する。 	関心・意欲・態度 話す・聞く能力 書く能力 読む能力	3	

	指導内容	科目古典演習の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
5 月	3 徒然草	<ul style="list-style-type: none"> 助動詞「き・けり・つ・ぬ・たり・り」の用法を理解する。 古文単語の意味を理解し、訳することができる。 文章の展開に即しながら内容を理解し、作品を鑑賞する。 作品固有の文学的知識や「随筆」の特徴を理解する。 	関心・意欲・態度 話す・聞く能力 書く能力 読む能力	3
	5 大鏡	<ul style="list-style-type: none"> 助動詞「べし・らし・まし・なり・めり」の用法を理解する。 古文単語の意味を理解し、訳することができる。 文章の展開に即しながら内容を理解し、作品を鑑賞する。 作品固有の文学的知識や「歴史物語」の特徴を理解する。 	関心・意欲・態度 話す・聞く能力 書く能力 読む能力	3
	2 韓非子	<ul style="list-style-type: none"> 再読文字・使役の用法を理解する。 単語の意味を理解し、訳することができる。 文章の展開に即しながら内容を理解し、作品を鑑賞する。 作品固有の文学的知識を理解する。 	関心・意欲・態度 話す・聞く能力 書く能力 読む能力	3

	指導内容	科目古典演習の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
6 月	7 俊頼髓脳	<ul style="list-style-type: none"> ・ 相助詞・接続助詞・係助詞の用法を理解する。 ・ 古文単語の意味を理解し、訳することができる。 ・ 文章の展開に即しながら内容を理解し、作品を鑑賞する。 ・ 和歌の内容や修辞について理解する。 ・ 作品固有の文学的知識や「評論」の特徴を理解する。 	関心・意欲・態度 話す・聞く能力 書く能力 読む能力	3
	8 うたたね	<ul style="list-style-type: none"> ・ 副助詞・終助詞・間投助詞の用法を理解する。 ・ 古文単語の意味を理解し、訳することができる。 ・ 文章の展開に即しながら内容を理解し、作品を鑑賞する。 ・ 和歌の内容や修辞について理解する。 ・ 作品固有の文学的知識や「日記」の特徴を理解する。 	関心・意欲・態度 話す・聞く能力 書く能力 読む能力	3
	3 先哲叢談	<ul style="list-style-type: none"> ・ 仮定・願望の用法を理解する。 ・ 単語の意味を理解し、訳することができる。 ・ 文章の展開に即しながら内容を理解し、作品を鑑賞する。 ・ 作品固有の文学的知識を理解する。 	関心・意欲・態度 話す・聞く能力 書く能力 読む能力	3

	指導内容	科目古典演習の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
7 月	10 無名草子	<ul style="list-style-type: none"> ・ 敬語の種類を理解する。 ・ 古文単語の意味を理解し、訳することができる。 ・ 文章の展開に即しながら内容を理解し、作品を鑑賞する。 ・ 作品固有の文学的知識や「評論」の特徴を理解する。 	関心・意欲・態度 話す・聞く能力 書く能力 読む能力	2
	4 新語	<ul style="list-style-type: none"> ・ 抑揚・反語の用法を理解する。 ・ 単語の意味を理解し、訳することができる。 ・ 文章の展開に即しながら内容を理解し、作品を鑑賞する。 ・ 作品固有の文学的知識を理解する。 	関心・意欲・態度 話す・聞く能力 書く能力 読む能力	2

	指導内容	科目古典演習の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
8 月				

	指導内容	科目古典演習の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
9 月	12 発心集	<ul style="list-style-type: none"> 二種類の意味をもつ敬語を理解する。 古文単語の意味を理解し、訳することができる。 文章の展開に即しながら内容を理解し、作品を鑑賞する。 作品固有の文学的知識や「仏教説話」の特徴を理解する。 	関心・意欲・態度 話す・聞く能力 書く能力 読む能力	2
	14 源氏物語玉の小櫛	<ul style="list-style-type: none"> 「に」の識別を理解する。 古文単語の意味を理解し、訳することができる。 文章の展開に即しながら内容を理解し、作品を鑑賞する。 作品固有の文学的知識や「物語」の特徴を理解する。 	関心・意欲・態度 話す・聞く能力 書く能力 読む能力	2
	5 鼠説	<ul style="list-style-type: none"> 否定・累加の用法を理解する。 単語の意味を理解し、訳することができる。 文章の展開に即しながら内容を理解し、作品を鑑賞する。 作品固有の文学的知識を理解する。 	関心・意欲・態度 話す・聞く能力 書く能力 読む能力	3

	指導内容	科目古典演習の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
10 月	15 平家物語	<ul style="list-style-type: none"> ・ 「なむ」の識別を理解する。 ・ 古文単語の意味を理解し、訳することができる。 ・ 文章の展開に即しながら内容を理解し、作品を鑑賞する。 ・ 作品固有の文学的知識や「軍記物語」の特徴を理解する。 	関心・意欲・態度 話す・聞く能力 書く能力 読む能力	3
	19 宇治拾遺物語	<ul style="list-style-type: none"> ・ 「なり・なる」の識別を理解する。 ・ 古文単語の意味を理解し、訳することができる。 ・ 文章の展開に即しながら内容を理解し、作品を鑑賞する。 ・ 作品固有の文学的知識や「説話」の特徴を理解する。 	関心・意欲・態度 話す・聞く能力 書く能力 読む能力	3
	6 戦国策	<ul style="list-style-type: none"> ・ 比較・選択の用法を理解する。 ・ 単語の意味を理解し、訳することができる。 ・ 文章の展開に即しながら内容を理解し、作品を鑑賞する。 ・ 作品固有の文学的知識を理解する。 	関心・意欲・態度 話す・聞く能力 書く能力 読む能力	3

	指導内容	科目古典演習の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
11 月	20 新花摘	<ul style="list-style-type: none"> ・ 「る・れ」の特徴を理解する。 ・ 古文単語の意味を理解し、訳することができる。 ・ 文章の展開に即しながら内容を理解し、作品を鑑賞する。 ・ 作品固有の文学的知識や「俳文」の特徴を理解する。 	関心・意欲・態度 話す・聞く能力 書く能力 読む能力	3
	19 宇治拾遺物語	<ul style="list-style-type: none"> ・ 「なり・なる」の識別を理解する。 ・ 古文単語の意味を理解し、訳することができる。 ・ 文章の展開に即しながら内容を理解し、作品を鑑賞する。 ・ 作品固有の文学的知識や「説話」の特徴を理解する。 	関心・意欲・態度 話す・聞く能力 書く能力 読む能力	3
	7 世説新語	<ul style="list-style-type: none"> ・ 疑問の用法を確認する。 ・ 単語の意味を理解し、訳することができる。 ・ 文章の展開に即しながら内容を理解し、作品を鑑賞する。 ・ 作品固有の文学的知識を理解する。 	関心・意欲・態度 話す・聞く能力 書く能力 読む能力	3

	指導内容	科目古典演習の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
12 月	センター試験過去問題	<ul style="list-style-type: none"> ・ 問題文に宛られる短語句の意味を理解する。 ・ 文法事項の解法を理解する。 ・ 和歌の修辞や訳し方を理解する。 ・ 登場人物を整理し、文章の展開に即して読み、要旨を理解する。 ・ 問いに基づき解答の導き方や選択肢の選び方に習熟する。 	関心・意欲・態度 話す・聞く能力 書く能力 読む能力	6

	指導内容	科目古典演習の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
1 月	センター試験及び 個別入試過去問題	<ul style="list-style-type: none"> ・ 問題文に宛られる短語句の意味を理解する。 ・ 文法事項の解法を理解する。 ・ 和歌の修辞や訳し方を理解する。 ・ 登場人物を整理し、文章の展開に即して読み、要旨を理解する。 ・ 問いに基づき解答の導き方や選択肢の選び方に習熟する。 	関心・意欲・態度 話す・聞く能力 書く能力 読む能力	8

	指導内容	科目古典演習の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
2 月	個別入試過去問題	<ul style="list-style-type: none"> ・ 問題文に宛られる短語句の意味を理解する。 ・ 文法事項の解法を理解する。 ・ 和歌の修辞や訳し方を理解する。 ・ 登場人物を整理し、文章の展開に即して読み、要旨を理解する。 ・ 問いに基づき解答の導き方や選択肢の選び方に習熟する。 	関心・意欲・態度 話す・聞く能力 書く能力 読む能力	8

	指導内容	科目古典演習の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
3 月	個別入試過去問題	<ul style="list-style-type: none"> ・ 問題文に宛られる短語句の意味を理解する。 ・ 文法事項の解法を理解する。 ・ 和歌の修辞や訳し方を理解する。 ・ 登場人物を整理し、文章の展開に即して読み、要旨を理解する。 ・ 問いに基づき解答の導き方や選択肢の選び方に習熟する。 	関心・意欲・態度 話す・聞く能力 書く能力 読む能力	2

年間授業計画様式

東京都立上野高等学校令和5年度 総合的な探究の時間 年間授業計画

教科： 総合的な探究の時間 科目： 総合的な探究の時間 単位数： 1単位

対象学年組： 第3年1組～8組)

教科担当者： (1組：鈴木^印) (2組：蛭牟田^印) (3組：上野^印) (4組：福田^印) (5組：畠山^印) (6組：松浦^印) (7組：井上^印) (8組：上村^印)

使用教科書： ()

使用教材： ()

	指導内容	科目〇〇の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
4 月	ガイダンス 1学期の課題決定	職業や上級学校に関する研究について、各自の課題を決定する。	〈評価の内容〉 研究姿勢、レポート内容に発表態度を加味して評価を定める。 〈評価の観点〉 ・多くの資料にあたっているか。 ・論の組み立てが適切か	4

	指導内容	科目〇〇の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
5 月	進路研究	各自の課題について、指導・助言を行い、研究を進める。	<p>〈評価の内容〉 研究姿勢、レポート内容に発表態度を加味して評価を定める。</p> <p>〈評価の観点〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・多くの資料にあたっているか。 ・論の組み立てが適切か。 	4

	指導内容	科目〇〇の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
6 月	進路研究	各自の課題について、指導・助言を行い、研究を進める。	<p>〈評価の内容〉 研究姿勢、レポート内容に発表態度を加味して評価を定める。</p> <p>〈評価の観点〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・多くの資料にあたっているか。 ・論の組み立てが適切か。 	5

	指導内容	科目〇〇の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
7 月	研究のまとめ 発表	1学期の研究を踏まえ、各自まとめのレポートを作成し、教室内で発表する。 その際相互批評も行う。	<p>〈評価の内容〉 研究姿勢、レポート内容に発表態度を加味して評価を定める。</p> <p>〈評価の観点〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・多くの資料にあたっているか。 ・論の組み立てが適切か。 ・発表の仕方に工夫が見られるか。 	4

	指導内容	科目〇〇の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
8 月				

	指導内容	科目〇〇の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
9 月	2学期の課題決定	現代の問題に関する研究について、各自の課題を決定する。	<p>〈評価の内容〉 研究姿勢、レポート内容に発表態度を加味して評価を定める。</p> <p>〈評価の観点〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・多くの資料にあたっているか。 ・論の組み立てが適切か。 	4

	指導内容	科目〇〇の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
10 月	進路研究	各自の課題について、指導・助言を行い、研究を進める。	<p>〈評価の内容〉 研究姿勢、レポート内容に発表態度を加味して評価を定める。</p> <p>〈評価の観点〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・多くの資料にあたっているか。 ・論の組み立てが適切か。 	5

	指導内容	科目〇〇の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
11 月	進路研究	各自の課題について、指導・助言を行い、研究を進める。	<p>〈評価の内容〉 研究姿勢、レポート内容に発表態度を加味して評価を定める。</p> <p>〈評価の観点〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・多くの資料にあたっているか。 ・論の組み立てが適切か。 ・発表の仕方に工夫が見られるか。 	5

	指導内容	科目〇〇の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
12 月	研究のまとめ	2学期の研究を踏まえ、各自まとめのレポートを作成する。	<p>〈評価の内容〉 研究姿勢、レポート内容に発表態度を加味して評価を定める。</p> <p>〈評価の観点〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・多くの資料にあたっているか。 ・論の組み立てが適切か。 	4

	指導内容	科目〇〇の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
1 月	発表	1年間の研究の成果を生徒一人一人が発表し、相互批評をする。発表内容に対する講評をする。	<p>〈評価の内容〉 レポート内容とともに、1年間の研究姿勢、テーマに対する関心の程度・理解力・表現力を加味して評価を定める。</p> <p>〈評価の観点〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・多くの資料にあたっているか。 ・論の組み立てが適切か。 ・発表の仕方に工夫が見られるか。 	4

	指導内容	科目〇〇の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
2 月				

	指導内容	科目〇〇の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
3 月				